

神戸大学全学共通教育

外国語教育ハンドブック

2020 年度版

CONTENTS

第Ⅰ部 新入生のみなさんへ

グローバル時代に対応する4年一貫の外国語教育	01
外国語教育部門長あいさつ	02
外国語第Ⅰ教育部会長あいさつ	03
外国語第Ⅱ教育部会長あいさつ	04

第Ⅱ部 外国語第Ⅰ[英語]

英語への招待	05
神戸大学の英語教育	06
ベーシック・コース科目	07
ACE(Accelerated Course in English)科目	08
アドバンスト・コース科目／高度教養科目／再履修科目	09
選拔上級クラス／外部試験による単位授与制度	10
授業紹介	12
ネイティブ教員による英語授業	14
学習アドバイス	16
英語辞書・参考書	18
授業科目担当者	19

第Ⅲ部 外国語第Ⅱ・第Ⅲ[未修外国語]

未修外国語(外国語第Ⅱ)への招待	21
ドイツ語への招待	24
授業紹介	25
学習アドバイス	26
学習インフォメーション	29
フランス語への招待	30
授業紹介	32
学習アドバイス	34
学習インフォメーション	36
中国語への招待	38
授業紹介	39
学習インフォメーション	41
ロシア語への招待	44
授業紹介	46
学習アドバイス	47
学習インフォメーション	50
外国語第Ⅲ	52

第Ⅳ部 教室外の外国語学習支援

外国語学習システム全体図	53
TOEIC®・TOEFL®テスト	54
ランゲージ・ハブ室	58
ICT 教室	61
海外短期外国語研修	62
外国語授業ピアレビュー	68
外国語教育・学習セミナー	69
鶴甲第1キャンパス配置図・教室配置図	70

第Ⅰ部 新入生のみなさんへ

グローバル時代に対応する4年一貫の外国語教育

グローバル化のますます進展する現在、国際化に対応できる外国語のコミュニケーション能力と異文化理解力が求められています。言い換えれば、これからの世の中を生きていくみなさんには、視野を地球規模に広げ、問題を発見・解決し、さまざまな考え方や文化背景をもつ人たちとともによりよい世界を築いていく力が求められています。

*

「国際性豊かな総合大学」をめざす神戸大学は、平成28年度から新たな教育改革をおこない、外国語教育のシステムやカリキュラムも大きく変わってきました。教育改革の大きな特徴のひとつは、学士課程を通じて教養教育をおこなうという点です。外国語教育も例外ではありません。主として1年次には、全学共通外国語科目を通して、外国語運用能力の基盤を養います。主として2～4年次には、高度教養科目を通して、外国語を使ってさまざまなトピックについて理解を深め、考え、それをアウトプットできる力を養います。

さらに平成31年度から全学共通英語科目においてはアカデミック・イングリッシュスキルを高めるため、Academic English CommunicationとAcademic English Literacyという科目が提供されています。

*

教育改革のもう一つの大きな特徴は、「4学期制（クォーター制）」を導入して、科目履修の単位が1クォーター（8週）となっていることです。この制度によって、大学在学中に海外で語学研修やサマースクールに参加したり、インターンシッ

プを経験することなどが容易になります。つまり、在学中のいずれかのクォーターをそういった活動に充てることができる仕組みになっています。みなさんは、ぜひこのような制度を積極的に活用して、海外に出て多くのものを見聞し、体験してほしいと思います。このとき、英語のみならず、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語など、日ごろの外国語の授業で培った、運用能力や教養が力を発揮することでしょう。

*

みなさんがこれからの大学生活のなかで、より高度な外国語運用能力の必要性を感じたとき、外国文化などに強い興味を抱いたとき、海外留学しようと決心したとき、神戸大学では、みなさんのニーズや関心に応じて、さまざまな外国語科目を提供しています。このような場を利用して、多くのみなさんが外国語を学び、修得し、グローバル時代にふさわしい外国語の学習を続けていかれることを期待します。



外国語について学び、外国語を使って グローバルな世界へ

外国語教育部門長 柏木 治美 (国際コミュニケーションセンター・教授)

みなさん、神戸大学へようこそ。

大学に入られたことを機に、外国語学習をがんばろうと考えておられる方も多いかと思います。これだけ ICT 技術が発達してきた昨今、ウェブやアプリの活用は、外国語を学ぶために便利なツールですが、それだけでなく、外の世界を知りきっかけになります。

*

例えば TED (Technology Entertainment Design) のサイト。TED は NHK の「スーパープレゼンテーション」という番組で取り上げられているため、ご存じの方も多いと思いますが、科学技術、アート、エンターテインメントなど世界の様々な分野で活動する人々が集まりプレゼンテーションを披露するイベントです。そのプレゼンテーションがウェブ上でアーカイブ化されていますが、講演されるジャンルが本当に多様なため、馴染みのない分野のことを知るきっかけになります。そんなプレゼンテーションの一つがアフリカのマラウイ出身の William Kamkwamba (ウィリアム・カムクワンバ) によるもの。彼が中等学校 1 年の時に干ばつによる食糧危機のため、学費を払えずやむなく学校を退学。しかし、NPO が地元の初等学校につくった小さな図書室に通い、その中の本で「風力発電」に出会います。廃品を利用して自宅の裏庭に風車を作り、電気を起こすことに成功。これをきっかけに地元新聞で報道され、TED で講演することになります。学校にある図書をきっかけに、ここまで人生が変わっていくのか、教育の大切さを痛感するとともに、本当の教育とは？について考えさせてくれました。(彼のことは「The Boy Who Harnessed the Wind (風をつかまえた少年)」でも知ることができます。)

*

また、アメリカ政府運営の国際放送機関 VOA (Voice of America) の Making a difference in your world というシリーズでは、エチオピアの Mobile Donkey Library (日頃、本に接する機会がない子供たちのために、ロバを使った移動図書館) の活動や、アメリカの D.C. Central Kitchen (レストランで残りそうな食材などをただで分けてもらって食事を作り、ホームレスや児童福祉施設などに提供する) プロジェクト、aerobatic pilot がケニアの野生動物の密漁を監視するパイロットを指導する活動、父の入院をきっかけに安全な飲み水確保のために村々に井戸を作る活動を進めるスーダンの青年等、自分のできることを生かして世の中に貢献する (make a difference in the world) 人たちが取り上げられています。

*

自分の興味に従ってこういったサイトのトピックを聞く・読むのも面白いと思います。映像があるものはとっつきやすいかもしれません。野球に興味のある方は MLB (Major League Baseball) 等が候補の一つですね。構えずに気軽に始めて、世界にアクセスすることを体験してもらえれば、日本語では入ってこなかった情報や多くの事柄に触れられると思います。まずは何か一つ始めて続けてみましょう。



英語について学び、英語を使って、グローバルな世界へ

外国語第I教育部会長 横川 博一（国際コミュニケーションセンター・教授）

新入生のみなさん、ようこそ神戸大学へ。

気持ちも新たに、この節目をチャンスに、神戸大学でおおいに学ばれることを期待しています。

ところで、みなさんは、何か趣味や夢中になれるものがありますか。私の場合は、その一つが、舞台鑑賞です。

*

家賃も満足に払えない若きアーティストたちが、ビルのオーナーから滞納している家賃を支払うか出て行くか求められ、怒りの炎に燃え、彼らの感情は激しく高ぶります。

How we gonna pay? Last year's rent?

Zoom in as they burn the past to the ground

And feel the heat of the future's glow

When they act tough, you call their bluff

We're not gonna pay last year's rent!

（払えないよ、去年の家賃 / 過去を焼き尽くして、熱い未来を感じよう / 人の心は冷たく、変化の風が吹き荒れる世の中 / 払うもんか、去年の家賃）

そんな彼らも、ドラッグ、エイズ、友人の死など、さまざまな問題に直面しながら、人を愛すること、生きることの喜びを見いだしていきます。やがて、こんな境地に至ります。

There is no future, there is no past

Thank God this moment's not the last

There's only us, there's only this

Forget regret, or life is yours to miss

No other road, no other way

No day but today

（未来なんてない、過去なんてない / 今が続くことを感謝しよう / あるのは自分だけ、この瞬間しかない / 後悔をしていると人生を逃してしまう / 他に道はない、方法もない / あるのは今日という日だけ）

*

そう、ご存じ、ミュージカル RENT の一場面です。ダンスと音楽と語りで表現される、若者たちの葛藤と熱情の思いに、私たちは共感します。ソローのことばを借りれば、the whole body is one sense, and imbibes delight through every pore – 全身がひとつの感覚となって、あらゆる毛穴から歓喜を吸収する – という心境です。

*

私は、いつの頃からか、ミュージカルや舞台というものに惹かれるようになり、それが心の内なる世界を映しだし、表現されているのだということが少しずつ実感できるようになってきて、今ではすっかり演劇ファンとなりました。そんなことと相俟って、いろいろな戯曲や小説も読むようになり、日本語でも英語でも読書の量がぐっと増えていきました。そして、いくぶん読みの質も高まったように思います。

*

学生時代に、おおいに、英語で読んで、書いて、聞いて、話して、心が揺さぶられ、ことばを通じて誰かと響き合う、そんなプロセスをぜひ体感してみませんか。そうすれば、グローバルなものの見方や考え方がおのずと養われ、将来に確実につながっていく力を手に入れることができるでしょう。



新たな外国語で新たな世界を 複言語主義のすすめ

外国語第Ⅱ教育部会長 岩本 和子（国際文化学研究科・教授）

1年生のみなさん、入学おめでとうございます。みなさんはきっとさまざまな期待を抱いて神戸大学に入学されたことと思います。その中にはこれから専門的に学んでいく学問分野とともに、新しい言語の学習への期待も大きいのではと推察（希望）しています。すでに学んでこられた英語のスキルアップは、学問やコミュニケーションのツールとして、もちろんしっかり続けてください。

神戸大学では1年次に英語以外に第Ⅱ外国語としてドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語から選択必修として学びます。2、3、4年次でもより高度なレベルで学習できるカリキュラムを用意しています。さらに第Ⅲ外国語としてドイツ語、フランス語を学ぶこともできます。教室の外でもみなさんの外国語学習をサポートするための環境も整っています。国際コミュニケーションセンター（SOLAC）が主催するさまざまなセミナーやイベント、海外短期外国語研修があります。世界中の多数の大学との学術交流・学生交換に力を入れていますので、さまざまな言語圏からの留学生が日々の授業に同席することも多いです。またランゲージ・ハブ室では留学生と談話しながらお互いの国の情報交換をし、コミュニケーション能力の向上を測ることのできる場も作っています。あなた自身が海外協定校への長期交換留学をするチャンスもたくさんあります。

今は英語ができればほぼ世界中を旅できるし、意思の疎通もできる時代です（本当に？）。それではなぜ多くの時間と労力を費やして（本当に？）別の言語も学ばねばならないのでしょうか？

たいてい言われるのは次のようなことです。言語と文化は深く結びついている。できるだけ多くの外国語を学習し、他者の文化を理解して、自分の文化を相対化することができれば、それだけ

他者の文化的アイデンティティと多様性を尊重できるようになる。身近なアジア諸国を見ても実に多くの言語と多様な文化があると思ひ至るでしょう。またヨーロッパ統合にとりくむ国際機関である欧州評議会の言語政策によれば、ことばを学ぶのは「相互理解」「民主的市民性」「社会的結束」を促進するためであり、そのためには「複言語主義」と「言語的多様性」を促進する必要がある、とのこと。例えばEU27ヵ国（イギリスを除けば）では英語を公用語とする国はアイルランドとマルタだけです。頭ではわかりにくいかもしれませんが。まずは新しい言語を学んでみましょう。それには必ず文化やその土地の人々の生活がくっついて来ます。翻って日本とは、日本文化とは、と自身を問い直すことにもなります。

その言語の専門家になるなら別ですが、決してネイティブ・スピーカーのように流暢に話せとか即座に理解しろとは言いません。言語と文化の関係に気づくこと、世界には多様な言語があると知ること、そして多様性を肯定的に受け入れる感覚を養うこと。言語学習は、あれかこれかと一つだけを選択すべきものではありません。国籍をただ一つだけ選ばねばならない（国にもよりますが）状況とは違います。あれもこれも。全てがプラスに積み重なり、みなさんの知識と世界が広がります（ように）。



外国語第Ⅰ【英語】

グローバルな情報社会に必要な力——

それは、自由に英語を活用できる力と国際社会で通用する確かな教養！



■英語への招待

英語科目の目標は、ますますグローバル化し情報化する現代社会において、本学の学生が日常的な内容とともに専門的な内容についてもコミュニケーションができる英語の運用力を養成することです。グローバルコミュニケーションツールとしての英語だけではなく学術英語運用力も高めるために2019年度からは新しい科目が提供されています。英語の授業を通して、本学の学生が英語を用いた国際的な学術研究に対する理解を深め、複眼的に思考する能力および多様性と地球的課題を理解する能力を伸ばし、学術場面で要求される英語の諸技能の総合的な運用能力を向上させる機会を提供することができればと考えています。

これらの目標を達成するために、1年前期から後期にかけて必修のベーシック・コース科目として Academic English Communication と Academic English Literacy の2科目が提供されます。前者では聞く・話すに、後者では読む・書くに重点を置きながら、4技能を統合したトレーニングを行い、学術研究の際に必要な学術英語力の基礎を総合的に涵養します。このほか、国際人間科学部では、e-learningを活用した自律学修による Autonomous English が開講されます。

それに続くアドバンスト・コースは、選択科目とし

て開講され、1年生後期以上を対象に、さらに意欲ある学生に対して、国際社会にふさわしい英語コミュニケーション能力の育成を図り、アカデミック・ツールとしての英語力の養成を目的とするものです。

■カリキュラム

アドバンスト・コース(選択)

1 年後期～4 年後期
Advanced English Online 1/2 Advanced English (海外研修)

*必修科目と並行してアドバンスト科目の受講も可。

ベーシック・コース(必修)

習熟度別クラス編成 外部試験による 選抜上級クラス	1 年後期 (3Q/4Q)
	Academic English Literacy B1/B2 Academic English Communication B1/B2
	1 年前期 (1Q/2Q)
	Academic English Literacy A1/A2 Academic English Communication A1/A2 (国際人間科学部 Autonomous English 1/2)

*学部・学科によって、必修科目数、およびアドバンスト・コースの取得可能な単位数が異なりますので、所属学部で確認して下さい。

■クォーター制への対応

英語科目はすべて2学期クォーター制に対応していて、A1/A2、B1/B2、1/2と連続する科目はセットで履修する必要があります。また、各学期を通して、担当教員・教室・クラス・教科書は原則として変わりません。

神戸大学の英語教育～アカデミック・イングリッシュを学ぶ～

大学での英語学習をデザインしよう!

神戸大学で学ぶアカデミック・イングリッシュ

<英語のスキルを学ぶ>

実践英語

高度教養科目

■外国語セミナーA,B,C,D(英語)
さまざまな分野・テーマについて英語で学ぶことを通して、実践的英語運用力を身につける

上級英語

アドバンスト・コース科目

■Advanced English Online 1,2
■Advanced English (海外研修)

より高度な英語運用力を身につけた学生が、特定のスキルに焦点をあてて学ぶ

基礎英語

ベーシック・コース科目

英語特別クラス

■Academic English Literacy B1,B2(選抜上級クラス)
■Academic English Communication B1,B2(選抜上級クラス)

■Academic English Literacy A1,A2,B1,B2
■Academic English Communication A1,A2,B1,B2
基盤的・汎用的アカデミックスキルの育成を中核とした英語教育コア・プログラム

<専門分野を英語で学ぶ>

専門英語(上級)

特別プログラム科目・協定校への留学プログラム・サマースクールなど

専門科目(中級)

英語で開講される専門科目・高度教養科目

専門科目(基礎)

専門分野を英語で学ぶための基礎科目

TOEIC(TOEFL)スコア目安

学修の目標(例)

第3階層

800
(90)

▶長期留学
▶グローバル企業への就職を目指す
▶専門論文を読み、英語で議論する

第2階層

700
(75)

▶短期留学
▶サマースクール
▶インターンシップ

第1階層

600
(65)

▶神戸GCP参加(国際機関での研修、海外フィールドワーク、短期インターンシップ)

英語教育の目標

神戸大学の英語教育の目標は、①英語を用いた国際的な学術研究の重要性に対する理解を深め、②「複眼的に思考する能力」および「多様性と地球的課題を理解する能力」を伸ばし、③聞く力・話す力を中心として、学術場面で要求される英語の諸技能の総合的な運用能力を向上させることにあります。

学士課程の英語教育の体系化

神戸大学における英語教育は、上の図の通り、3つの階層からなり、学系ごとあるいは学部ごとに体系化されています。

○第1階層：国際教養教育院で開講される必修カリキュラムでは学術英語の基礎を学びます。

○第2階層：アドバンスト・コース科目(オンライン講座・海外研修)や高度教養科目(外国語セミ

ナー)、各学部で開講される専門分野の基礎英語では、グローバルな視点で英語を学修する基礎を作ります。

○第3階層：英語による専門科目では、将来の学術研究につながる英語、グローバル社会で使える実践英語を学びます。

大学での英語学習をデザインしよう!

上図には、各階層で習得すべき英語力の指標としてTOEIC/TOEFLスコアの目安を示しています。大学卒業までに計画的に英語運用能力を身につけるための参考にしてください。

また、学修の目標(例)を参考に、みなさん自身の将来のキャリアを意識した学士課程での英語学習計画を各階層ごとに立ててみましょう。

ベーシック・コース科目

アカデミック・イングリッシュの基礎を学ぶ！

■授業のテーマと目標

○全体

グローバル社会の主要な共通言語（リング・フランカ）となっている英語について、その運用能力を向上させるとともに、学術英語運用力も高めることを目標としています。ベーシック・コース科目のうち、Academic English Communication と Academic English Literacy では、学術的な英語または一般的な英語を学術的な観点から理解することを目指し、学術場面で必要になる英語の諸技能の総合的な運用能力を向上させることを目指します。

国際人間科学部では、e-learning を活用した Autonomous English が開講され、コンピュータを利用し、英語の基盤能力の拡充と、自律的学習態度の向上を目指します。

また、アドバンスト・コース科目では、オンラインの学修支援システムを活用し、自律的な学修姿勢を育むとともに英語の諸技能の運用能力の向上を図る Advanced English Online と、異文化への理解を深めるために、他者と英語を使って協働して実践する能力を伸ばす Advanced English（海外研修）が開講されます。

○ Academic English Literacy A1, A2, B1, B2

【開講時期：1年前・後期 全学部】

読む・書くに重点を置きながら4技能を統合した指導を行い、学術研究で要求される学術英語の基礎を総合的に養成します。

○ Academic English Communication A1, A2, B1, B2

【開講時期：1年前・後期 全学部】

聞く・話すに重点を置きながら4技能を統合した指導を行い、学術研究で要求される学術英語の基礎を総合的に養成します。

○ Autonomous English 1, 2

【対象：1年前期 国際人間科学部】

e-learning などを用いた語彙・文法・聴解・読解学習の実践を通し、全般的な英語運用能力の開発と、自らを律し、継続的かつ計画的に学習を進める自律的学習態度の涵養を目指します。

対面（第1回目と第8回目）と非対面（教室外でのコンピューターを利用した英語学習を組み合わせた授業です。第8回目はe-learningの内容理解に関するテストを行い、その成績に基づいて評価がなされます。

初回のオリエンテーションでe-learning教材の使用方法的説明を行いますので、必ず出席してください。なお、e-learning用アカウントは生協で教科書購入の際に一緒に販売されるので、必ず購入しておいてください。



ACE (Accelerated Course in English) 科目

選抜上級クラスでアカデミック・イングリッシュを実践的に学ぶ！

■概要

全学部1年次後期に開講される英語の必修科目で、TOEIC L&R (-IP)・TOEFL-ITP等で上位20%のスコアを持つ学生(250名)が学部別に選拔されこのクラスに配属されます。2021年1月下旬の週末に開催されるACE Student Conference(学術研究発表大会・ポスターセッション)に向けた準備講座となります。

- ① Academic English Literacy
(選抜上級クラス) 1.0 単位
- ② Academic English Communication
(選抜上級クラス) 1.0 単位
 - ー 全て英語で進行します
 - ー 原則として外国人教員が担当します
 - ー 共通教科書を使用します

Student Conference



ACE 生製作
website



■修了生のエッセイ

上瀧 優希さん(2017年工学部入学)

私はACEコースの授業を通して実践的に英語を話す方法を学びました。

私は大学入学以前から漠然とですが「いつかは英語を話せるようになりたい」という思いがありました。そして入学後、その思いをかなえるために高校時代に使っていた単語帳や問題集に改めて取り組みました。しかしそれだけでは自分が英語を話せるようになるビジョンは見えませんでした。「やはり英語を話せるようになるためには英会話教室に行くしかないのだろうか…」と迷っていたところでこのACEプログラムのことを知りました。その案内には外国人の先生方に英語で授業をしていただけるとあり「これはスピーキング力の向上に役立つかもしれない」と思い申し込みを決めました。

いざ授業を受けてみると最初は英語での説明に戸惑うこともありましたが、先生方の親切なご指導のもと、最後まで楽しく取り組むことができました。また一緒になって参加している他の学生とのやりとりも大きな刺激になりました。なかには既に海外へ行った経験があり、ある程度英語を話せるという学生もおり「自分も負けていられない」と競争心を燃やしつつそんな学生の上手なポイントを参考にしたりしていました。授業の中で繰り返し英語を話すうちに自分が上達していくのがとても嬉しく感じられました。

学修を振り返ると英語を話すことに興味があった自分にとってこのコースは非常に有意義なものでした。読み書きの訓練にくわえ、授業中に英語で自分の意見を話す機会が普段よりもずっと多かったので、自分の英語に対し自信がつき、スピーキングへの取り組み方も固めた気がしました。初めて他の人と英語だけで意思の疎通ができた時の喜びは今でも鮮明に覚えています。英語の読み書きが大切なことは言うまでもありませんが、口頭でも英語を表現することができれば外国人の方との交流やビジネス等様々な状況でコミュニケーションの幅はより広がると私は考えています。ですから英語を積極的に話すこの授業での経験はきっと自分の将来の可能性を広げる手助けになるだろうと強く感じています。

アドバンスト・コース科目／高度教養科目／再履修科目

さらに高度な英語運用力を身につけたい！
必要だと感じたとき、学びたいと思った瞬間——それが絶好のチャンス！
上級学年で履修できる英語アドバンスト・コース科目／高度教養科目群！

英語アドバンスト科目（1年後期～4年次）

■概要

1年次後期以降は、英語アドバンスト・コース科目群が開設されます。さらに、英語のスキルを伸ばしたい人のために、テーマやレベルの異なるさまざまな授業が開講され、各自のニーズと関心に応じて自由に選択することができます。

■アドバンスト・コース科目一覧

・Advanced English Online 1, 2

オンラインの学修支援システムの活用によって、自律的な学修姿勢を育むとともに、英語の諸技能の運用力の向上を図る。

Q1-2 安岡 正晴 担当

Q3-4 保田 幸子 担当

・Advanced English（海外研修）

ワシントン大学夏季英語研修や国立台湾大学春季英語研修（本書第Ⅳ部海外短期外国語研修）では、現地での授業や活動にくわえて、事前・事後の学修によって、異文化理解を深めるとともに、英語の諸技能の運用能力の向上を図る。

Q1-2 夏季ワシントン大学研修参加者対象

Q3-4 春季国立台湾大学研修参加者対象

高度教養科目（3・4年次）

■概要

3・4年次には、さまざまな分野・テーマについて、さらに高度な教養を英語を通じて身につけるための「英語セミナー」が開講されています。

○高度教養科目一覧

・Q1／Q2 月3限 外国語セミナー(英語) A／B
GOLD, Jason 担当

・Q3／Q4 木3限 外国語セミナー(英語) C／D
青山 薫 担当

※すべて3・4年生向け、クォーター完結型

再履修について

授業で不合格となった科目は、原則として翌年度に同じ科目を登録の上、再履修してください(学部指定はありません)。

なお、以下の科目については、再履修用の科目を用意しています。

Q3 火5限・木5限 Autonomous English 1, 2(大和・保田)

Q4 火5限・木5限 Autonomous English 1, 2(大和・横川)

※ Q1-2 の不合格者対象。

選抜上級クラス(Accelerated Course in English) ／外部試験による単位授与制度

英語外部試験で高得点を取得した学生は、スコアを選抜上級クラスの履修又は英語必修科目の単位授与のどちらかに活用することができます。

I. 選抜上級クラス (Accelerated Course in English, ACE) 履修案内

選抜上級クラスは、英語学修に積極的関心を持ち、神戸大学英語外部試験において成績上位の学生を対象に、1年次後期の必修科目の中に設けます。

選抜上級クラスは25名程度の少人数クラスとし、総合的な英語スキルの育成を目指し、より高度なレベルの指導を行います。

- (1) 担当教員 原則として英語のネイティブスピーカーが担当します。
- (2) 授業内容 本クラスでは、担当教員間の緊密なコーディネーションのもと、授業科目間での連携を図るため、共通教科書を使用し、専門分野での学修に必要なアカデミックスキルの育成を行うとともに、読解・聴解・発信・コミュニケーションなどの個別スキルを統合したオールラウンドで高度な英語運用能力の向上を目指します。また、授業外での実践活動として1年次の1月末～2月に本クラスでの学術研究発表大会・ポスターセッションを実施する予定です。
- (3) ウェブサイト <https://www.solac.kobe-u.ac.jp/accelerated-course-in-english-ace.html>



1. 履修科目

各学部的一般クラスの授業の代わりに、英語特別クラスの授業を、一般クラスと同じ曜日・時間に履修します。

選抜上級クラス科目名	一般クラス科目名
Academic English Literacy B1 (選抜上級クラス) Academic English Literacy B2 (選抜上級クラス)	Academic English Literacy B1 Academic English Literacy B2
Academic English Communication B1 (選抜上級クラス) Academic English Communication B2 (選抜上級クラス)	Academic English Communication B1 Academic English Communication B2

2. 学部別募集定員

文学部	15
国際人間科学部	55
法学部	20
経済学部	30

経営学部	30
理学部	15
医学部医学科	15
医学部保健学科	10

工学部	40
農学部	10
海事科学部	10
計	250

3. 選考基準

履修を希望する学生の中から、4月11日(土)に実施した神戸大学英語外部試験の成績により選抜します。学部によっては、成績だけでなく、独自の選抜基準を設ける場合があります。

選抜上級クラス／外部試験による単位授与制度

II. 英語外部試験による単位授与について

大学が指定する英語外部試験において高得点を取得した学生に、英語ベーシック・コースの1年次後期配当必修科目の単位を授与します。併せて英語能力のさらなる向上に向けてより高度な英語の授業（アドバンスト・コース科目、各学部の専門科目）の履修を推奨します。

単位が授与される科目及び対象となる試験・基準スコア（希望者のみ）

各科目の単位数は0.5単位、単位が授与された場合の評価は「秀」です。

対象となる試験・基準スコア	TOEFL-ITP 560 TOEFL-iBT 83 TOEIC L&R (IP) 800 IELTS 6.0 英語検定1級	申請時期 ^{*1}
文学部 国際人間科学部 法学部 経済学部 経営学部 理学部 医学部（医学科 ^{*2} ・保健学科） 工学部 農学部 海事科学部	Academic English Literacy B1 Academic English Literacy B2 Academic English Communication B1 Academic English Communication B2	2020年5月

※1 4月11日（土）に実施する試験のほか、平成31（令和元）年6月1日以降に受験した英語外部試験の結果により申請可能です。

※2 医学部医学科は、英語外部試験の結果は医学部専門科目の単位授与に活用します。全学共通授業科目の単位授与申請はできません。詳しくは、医学科教務学生係にお尋ねください。

参考：2019年度の場合は、4科目対象31名の申請が認められました。

III. スケジュール

- 5月上旬 4月11日（土）に実施した神戸大学英語外部試験の成績通知
選抜上級クラス又は単位授与申請書配布
- 5月中旬 選抜上級クラス又は単位授与申請締切
- 8月上旬 選抜上級クラス選抜結果発表
- 9月中旬 単位授与申請結果発表（1年次後期配当科目）

英語特別クラスと単位授与についてのQ&A

Q：選抜上級クラスと単位授与の両方を申請することはできますか？

A：両方に申請することはできません。選抜上級クラスの履修、または単位授与のどちらかに申請してください。

4つの理念に基づく新しい大学英語授業の展開

石川 慎一郎（国際コミュニケーションセンター・教授）

■中高の英語授業と大学の英語授業の違い

中学や高校の英語教師の仕事は、ある意味でシンプルです。というのも、指導要領によって学修の内容と目標が明確に規定されており、それらを効率的に教えればよいからです。一方、大学に指導要領はありません。つまり、大学の英語教師の仕事は「目標を作る」ことから始まります。では、神戸大学の「Academic English」の授業においては一体何を目標にするべきなのでしょう？

■授業を支える4つの理論

筆者の「Academic English Communication」の授業では、達成すべき目標を4つの言語教授理論に関連付けて定義しています。

1つ目は、English as a Lingua Franca (ELF), つまりは「英語の非母語話者間のコミュニケーション手段としての英語」という考え方です。授業では、ELFの論文を読み、ELFの理念を共有した後、体系的なトレーニングによって、ELFで重要となる明瞭な発音の獲得や、発話における流暢性の向上を目指します。

2つ目は、CLIL (Content-Language Integrated Learning)の視点です。ふつう、英語の授業と言えば、英語「を」学ぶ場とみなされ、扱う内容は添え物のように思われますが、CLILでは、言語教授と内容教授に同等のウェイトを置き、両者を有機的に統合することで、言語の学びと内容の学びをともに最も高い水準に引き上げることを目指します。このとき、内容にしっかり没入してもらうためには、内容的な深みを持ったトピックを扱う必要があります。授業では「温暖化はフェイクなのか」「女性専用車は女性を保護しているのか」「カンニングは本当に悪なのか」「誇大広告を罰することは是非か」「日本は捕鯨を維持拡大すべきか」「政府はアニメ産業を保

護すべきか」など、毎回、意見や賛否のわかれるトピックを用意し、授業ではそれらの内容を徹底的に調査・分析・議論・討論します。使用言語はすべて英語ですが、トピックについて考えているうちに、「英語の授業であることを忘れてしまった…」となるのが理想です。

3つ目は、Deep Active Learning, つまりは「対話的・内省的・批判的・多角的な学び」という考え方です。現代の社会の諸問題は単純な善悪論では片付きません。前述の女性専用車について考えてみましょう。一見、これは女性を守る良い施策のように見えますが、こうした措置は人間にある属性によって一律に分離・隔離する発想につながります。実際、英国はこうした施策を放棄しました。すべての物事には複雑な多面性があり、善悪を一意に決めることは困難です。授業では、毎回、各自に徹底的なリサーチを行わせ、自分の意見を文章にまとめ、口頭で発表させ、議論を行わせます。大学の授業は単にスキルの伝達ではなく、知的な格闘の場であるべきです。

4つ目は、Cooperative Learning, 「協同学習」という視点です。実際のビジネスや学術の場面で英語を使用する場合、一人だけでその場に臨むことはほとんどないでしょう。近い将来、同僚や仲間とうまくコミュニケーションを取りながら、チームとしてのパフォーマンスを最大限に高めていくことができるよう、授業ではペアワークやグループワークの時間をしっかり確保し、人と話し、理解を深め、協力してタスクを遂行する経験を積んでいただきます。

.....

今年も多くの皆さんとの出会いを楽しみにしています。「しっかり考え、しっかり話す」—毎回の授業が皆さんの知的な成長のフィールドになればと願っています。

英語：授業紹介

Academic English Communication の授業実践

基礎的な英語運用能力を身につけ、日本文化を紹介してみよう！

濱田 真由（国際コミュニケーションセンター・助教）

私の授業紹介として、2019 年後期第 3 クォーターに行った Academic English Communication の授業について、ご紹介します。

■ Academic English Communication の授業目標

この授業では、日本人でも意外に知らない日本の生活・文化について取り上げたニュースを視聴し、その中で使用されている語や構文などの聞き取り、視聴内容の音読や内容をまとめて話す練習を行うことで、英語を的確に聞き取る能力、および自らの言葉で滑らかに話す能力の向上を図ることを目的としていました。また、授業で扱う様々な話題に対し考え、意見を持つ能力を身に付けることも目標としており、8 週目には授業で扱ったニュースから自身で好きなものを選び概要をまとめ、リサーチ・意見などを含めたプレゼンテーションを行いました。

■ 授業の流れ

授業では、ペア活動やグループ活動を多く取り入れ、出来るだけ色々な人と話してもらっています。そうすることで、英語を話すことへの抵抗がなくなり、また自分の意見をうまく伝える、相手の意見を理解する良い機会にもなります。

それでは簡単に、授業の流れについて説明します。

▶ Free Talk & Topic-related Questions Answering

授業冒頭では、日々の生活に関する簡単な英語の質問をペアで聞きあいます。この活動は、英語モードへ切り替えるための warm-up なので、英語の正確さは問わず、たくさん話してもらいます。また、その後、トピックへの導入として、関連した質問に関しても話してもらいます。

▶ Key Vocabulary Check

その後、ニュースについて理解する・話す際に重要となる語彙をクラス全体で、またペアでリピート練習を行います。これにより、ニュース内で使用されている重要語彙・表現の意味や音声の確認、また、後に話す際のそれらの使用を促進することが目的です。

▶ Lecture Listening & Retelling with Notes

自然な速度で話されているニュースを即座に理解することはかなり困難であるため、内容については段階的に理解していきます。まずは、ニュース内容についての問題に答える、聞き取れた内容をできるだけ多くメモする、ハンドアウトを埋め内容をまとめる、などの活動を行います。そうすることで、理解している部分・できていない部分を意識することができます。

その後、メモやハンドアウトを基に、ニュース内容についてペアで簡単にわかりやすく説明しあうため、内容やストーリー構成への正しい理解も促進し、また、ニュース内の語彙や表現の習得にもつながります。

▶ Repeating & Summarizing

内容について話した後は、視聴内容の音読やナレーターの音声に合わせてのシャドーイングなどを行います。これにより、音声のアクセントやイントネーション、速度を意識することができます。

▶ Presentation

第 3 クォーターの最後には、授業内で扱ったニュースから好きなものを選び、自身でスライドを作成し、グループ内で発表を行います。簡単な自己紹介・内容のまとめ・トピックに関連したリサーチ・自身の考え・質疑応答という流れで 1 人 1 人プレゼンテーションを行います。この頃には、日本という国について、様々な角度から見ることができ、また、自身の言葉で発信することができるようになっていきます。



ネイティブ教員による英語授業

■ Dr. Tim Greer

(国際コミュニケーションセンター・教授)

At Kobe University many of the professors will give you an opportunity to learn English in English. Eventually you may start to think in English and won't have to translate back to Japanese as much, something that can slow down your fluency. A class delivered completely in English can be difficult at first, but you should try to see it as an opportunity to experience a study-abroad classroom environment without having to leave the country.



In my English Communication classes, the focus is on academic discussion skills. You will usually find us sitting in pairs or small groups, talking about all sorts of debate-worthy topics, including body image, employment aspirations, bullying and share-housing. Often we start by talking about a picture, working through a list of questions, or viewing a short movie clip of someone answering a similar question in natural English. We also use YouTube to listen to popular English songs that are relevant to the themes of the day, which is a great way to pick up new vocabulary. Depending on the activity, we also sometimes use iPads in class to make the discussions even more meaningful. An exam in such classes never involves writing responses on paper—it is more likely to consist of a video-recorded discussion, role-play or presentation.

I also teach in the ACE program, a streamed course of classes in the Fall semester that challenges first-year students with strong English skills to take their academic English to the next level. ACE stands for Accelerated Course in English. The capstone event for this program is a student conference that takes place in January. There the participants present in English at their first ever academic conference. In the third quarter they choose a topic and research it by writing summaries of academic articles they have found. In the fourth quarter those summaries become the basis for a literature review they write for their Academic English Literacy class and a presentation they deliver in their ACE Academic English Communication class. Along the way, students also develop a host of other skills that are integral to university life, such as how to cite papers in APA or how to find articles on Google Scholar.

All of these accomplishments come together through the process of organizing the student conference, an event that inducts students into the life of a scholar. In order to achieve this, the ACE program is coordinated across classes and follows a core syllabus that is implemented by a highly qualified team of native English teachers.

Whether you are in the ACE program or any of the university's other English classes, the most important thing to bring to class is a positive, enthusiastic attitude. We are looking for students who are willing to try to speak English, not students who expect to speak it perfectly every time. Active learning means that you should not just patiently wait to be told what to do or what to learn, but you should instead take an active interest in discovering what you want to learn and then work to make that a goal of your own.

ネイティブ教員による英語授業

■ Cynthia QUINN

(国際文化学研究科・特任准教授)

Many might assume that an English literacy class would have a quiet, individually-oriented atmosphere, considering that reading and writing are primarily solitary activities. Certainly, becoming a good reader and writer in a foreign language requires a lot of individual study and hard work, but this "work" can also be accomplished in a social way.



For example, in my Literacy courses, students typically read passages and write summaries at home, and then come to class to share and confirm the reading's content in groups. As the teacher, I expect students to tell me which parts they do not understand, and we all work together to comprehend the full text through discussion. In addition to reviewing the ideas presented in a text, students conduct online research to expand their knowledge of the reading's themes and cultural points as well as of the language used, such as exploring important and/or high frequency vocabulary. Finally, students participate in group discussions to share their thoughts in response to readings and to prepare for writing these reactions in essay form. This final step is a good opportunity for students to connect the reading content with their personal values, beliefs, and experiences.

Overall, you can expect an English literacy classroom to be a place where students exchange ideas and take an active, communicative role in the reading and writing process.

■ Alfred Rue BURCH

(国際コミュニケーションセンター・特任准教授)

Here's a puzzle I would like you to consider: There is a locked box that you must get into. What is the best "tool" to do this job? Of course it's a key! But you don't have the key. Can you still open the box? How? Perhaps you could use a hammer or screwdriver. Perhaps you could throw it. There are many ways of getting the job done, although some are less messy than others.



Using a language is a similar job. Each vocabulary word, each grammar point, each idiom you learn is a tool for doing a job. Sometimes you don't have the "right" tool, but you can still get the job done. Sometimes, you're even lucky enough to get the right tool by trying to do the job. And many times, we learn how to do the job at the same time we learn how to use the tools.

This is how we will approach English in my courses. We will work together so that you actively use the language. I will help you to search for new tools that fit the jobs you want to do with your English. This will include finding examples of authentic language use and discussing them, and producing your own authentic language too. For this to work, though, I need you to promise this: that you will do your best and not be afraid of making mistakes.

Remember, there are more non-native speakers of English than there are native speakers. English is yours; all you have to do is to use it! The goal of my courses is to make sure you take ownership of your English skills and use the language to do the jobs you want to do.

身近なものでインプットを増やす(使えるアプリやサイトの紹介)

木原 恵美子 (国際コミュニケーションセンター・准教授) / 大和 知史 (国際コミュニケーションセンター・教授)

1年生の皆さんには Academic English Literacy と Academic English Communication の2つの授業を合わせても、大学では週180分しか英語に触れる時間がありません。継続的な学習が必要な語学学習にとってスキマ時間の活用は必須です。そんな時にぜひ活用して欲しいのがインターネットやスマートフォンです。ここでは便利な活用法やサイト・アプリなどを紹介していきます。

1. 英語を聞く・見る

自分が好きなことや興味がある内容を見聞きすればリスニングの練習も長続きます。【Podcast】や【iTunes U】アプリを使えば、BBC, CNN, VOA, The Japan Times, NHKをはじめとする英語のニュース番組はもちろんのこと、国内外の大学の講義、語学番組、映画、ラジオ番組も毎日無料で購読することができます。また、最近ではすっかり有名になった世界中の様々な分野における様々な人によるカンファレンス【TED】もウェブサイト・アプリともに楽しむことができます。映画やドラマを楽しむには、【Hulu】、【Netflix】、【Amazon prime video】がよいでしょう。いずれも有料で毎月1000円程度を支払いますが海外のテレビドラマや映画をたっぷり観ることができます。実際に英語字幕が豊富なNetflixを見ながらシャドーイングの練習をする学生もいますよ。



2. 英語を読む

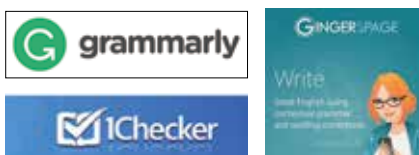
電子ブックリーダーアプリ【Stanza】を使えば著作権が切れた作品2.5万冊を無料で読めて、【Audible】はAmazonの有料サービスですが本を読み上げてくれるので本を聴けます。そのためリスニングにも使えます。

英文を書く際はオンライン英英辞書(無料、発音付) Longman【Dictionary of Contemporary English Online】、Oxfordの【Advanced Learner's Dictionary】、Cambridgeの【Dictionaries Online】が役に立つでしょう。英英辞書を使うのは最初は難しいかもしれませんが、大学在学中に使いこなせるようになるといいですね。



3. 英語を書く

書いたものをチェックしてもらうことも大切です。【Grammarly】【Ginger】【iChecker】といった無料文法チェックソフトやオンラインサービスなどを使えば自分が書いた英文の文法をチェックできますよ。

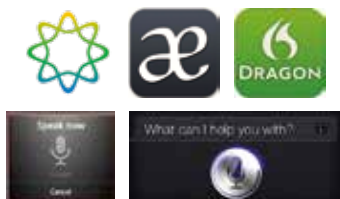


英語：学習アドバイス 身近なものでインプットを増やす(使えるアプリやサイトの紹介)

4. 英語を話す

1人で発音練習をしたいときは英語の発音を確認・練習できるアプリ【Sounds: The pronunciation APP Free】(無料)を使うといいでしょう。【ELSA speak】を使えば発音をAIに認識してもらい修正フィードバックがもらえますよ。

【Dragon Dictation】や、iPhone や mac OS High Sierra の内蔵アプリ【Siri】、Android 系では【Google 音声認識】などを使えば、スマートフォンに英語で話しかけて、ディクテーションをさせてみるができますよ。



アプリとは関係ありませんが、HUB 室 @ 鶴甲第1キャンパス D 棟 4 階 D408 を訪れて、実際に留学生やネイティブ教員に話しかけることも効果的ですよ。



5. 英語の単語や文法を学ぶ

単語や文法の学習にもスマートフォンは使えます。単語学習アプリには【Super 英単語 30000】(有料)、【ドコモゼミ英単語ボキャブラキングドコモ×アルク】【TOEIC 英単語 2000】などがあります。この他にも自分に必要な単語を登録して自分だけの単語帳を作る【単語カード】(for iPhone)、【単語帳 for Android】といったアプリもあります。認知科学の知見に基づいて製作された語彙学習オンライン

サービス【Memrise】(無料)を使うと、世界中のユーザーによって作成された 160 カ国語以上の言語の語彙情報を楽しく学ぶことができます。

単語学習アプリの【Mikan】や【Anki】は知っている単語と知らない単語を仕分ける作業を行いながら単語を学習していくアプリです。知らないものは繰り返し学習ができたり、出題される頻度や間隔が小さくなるなどして、効率よく学習ができます。【Quizlet】は英語のみならず未修外国語の授業で使っている先生もいるので、単語帳のような使い方はもちろん、ゲームのような使い方もできて、楽しく単語学習を行うことができます。



6. 英語学習の SNS で集う

このページを執筆している神戸大学国際コミュニケーションセンター所属の英語担当教員が運営する神戸大学のフェイスブックグループもあります。

学内外の英語学習・留学関連の情報をお知らせしています。神戸大生であれば参加できますのでお気軽に参加申請を↓

<https://www.facebook.com/groups/199773613901841/>

FB グループへの
QR コード



英語辞書・参考書

■辞書選びのポイント

一般に、古いものを大事に使い続けることは美德ですが、こと辞書については、改版のたびに内容が改善・改良されていますので、大学入学を機会に新しい辞書を揃えることを考えてみてもよいでしょう。

大学生に用意してほしい辞書は、(1) 英和中型辞書、(2) 英和大型辞書、(3) ESL 用英英辞書の3種類です。なお、電子辞書の中には、コンパクトな筐体の中にこれらすべてを搭載したものも販売されています。

■英和中型辞書

日々の予習や復習に一番多く使用するのがこのレベルの辞書です。

大修館書店の『ジーニアス英和辞典』(5版)は日本の英語辞書学・英語語法学の伝統の最良の部分を継承した辞書で、詳細で明快な語法記述に定評があります。

三省堂の『ウィズダム英和辞典』(4版)は、大規模電子データベースであるコーパスを全面的に活用した辞書で、現実の英語の姿を正確に再現することにウェイトが置かれています。

研究社の『新英和中辞典』(7版)は、日本の英語辞書を長くリードしてきた辞書で、語法記述や語義について学界の定見をふまえたバランスのとれた記述に定評があります。

■英和大型辞書

中型辞書はコンパクトで便利ですが、英字新聞や英語のニュースを理解し、さらには専門分野の論文などを読むには語彙量が不足しています。大学での英語学習に新たに必要になるのが大型辞書です。

大修館書店の『ジーニアス英和大辞典』は、ジーニアスシリーズの最上位の辞書で、語の使用頻度

石川 慎一郎 (国際コミュニケーションセンター・教授)

をコーパスに基づき決定して記載するなど、ユニークな特徴を持っています。

研究社の『新英和大辞典』(6版)は、『新英和中辞典』の上位辞書で、収録語彙の幅も広く、百科事典的な項目も豊富に取り込んでいます。

辞書の世界では「大は小を兼ねる」わけではありません。中型辞書は英語を学ぶための辞書、大型辞書は英語で調べ物をするための辞書であり、使い分けが重要です。中型サイズながら大型辞書的な方向性で編纂された辞書に、研究社の『リーダーズ英和辞典』(3版)があります。

■英英辞書

英語のニュアンスを正しくつかむには、日本語に置き換えるのではなく、英語の定義を読むことが重要です。大学生であれば、英英辞書は必ず手元においていただきたいと思います。

英英辞書の定番は、オックスフォード大学出版局の *Oxford Advanced Learner's Dictionary* (9版)、ロングマン社の *Longman Dictionary of Contemporary English* (6版)、コリンズ社の *Cobuild Advanced Learner's Dictionary* (9版) の3冊です。オックスフォードの辞書には、コンピュータにインストールできるDVD 付属版もあります。

■辞書をもっとよく知るには

英語の辞書をよく知ることは、英語をよく知ること、さらには英語学習のコツを学ぶことにもつながります。英語研究と辞書のかかわりに興味を持たれた方は、H. ジャクソン (著)、南出康世・石川慎一郎 (監訳)『英語辞書学への招待』(大修館書店)、関山健治 (著)『英語辞書マイスターへの道』(ひつじ書房)などの書籍に目を通してみることをお勧めします。

外国語第I（英語）授業科目担当者

（2020年4月現在）

本学教授

青山 薫	国際文化学研究科
石川 慎一郎	国際コミュニケーションセンター
伊藤 友美	国際文化学研究科
岡田 浩樹	国際文化学研究科
柏木 治美	国際コミュニケーションセンター
GREER, Tim	国際コミュニケーションセンター
島津 厚久	国際コミュニケーションセンター
田中 順子	国際文化学研究科
遠田 勝	国際文化学研究科
西谷 拓哉	国際文化学研究科
野谷 啓二	国際文化学研究科
松家 理恵	国際文化学研究科
保田 幸子	国際コミュニケーションセンター
大和 知史	国際コミュニケーションセンター
横川 博一	国際コミュニケーションセンター

本学准教授

井上 弘貴	国際文化学研究科
北村 結花	国際文化学研究科
木原 恵美子	国際コミュニケーションセンター
安岡 正晴	国際文化学研究科

本学講師

小松原 哲太	国際文化学研究科
巽 智子	国際文化学研究科

本学助教

正田 悠	国際文化学研究科
南本 徹	国際文化学研究科
濱田 真由	国際コミュニケーションセンター

本学特任准教授

BURCH, Alfred Rue	国際コミュニケーションセンター
QUINN, Cynthia	国際文化学研究科
SOWTER, Andrew	海事科学研究科

本学特任講師

GOLD, Jason	国際コミュニケーションセンター
-------------	-----------------

非常勤講師

浅野 真也	西川 美香子
芦田 利恵子	西山 史子
穴田 理枝	廣部 昭子
石野 美香	朴 真理子
岩井 麻紀	宮川 和子
小川 洋介	森井 祐介
小橋 薫	山口 征孝
佐藤 由美	AMAR, Cheikhna
杉田 米行	BUSSINGUER-KHAVARI, Vivian
多賀谷 真吾	HOWE, Bradley
武内 正美	KANDUBODA, Prabath
団野 恵美子	LIEB, Jonathan
土平 紀子	NANBU, Zachary
長嶺 圭子	PARK, Kyung Woon
中村 則之	RICCOBONO, Philip
中村 裕子	THOMAS, Julian



第Ⅲ部 外国語第Ⅱ・第Ⅲ

英語プラスもう一つの外国語を！—— 未修外国語への招待

神戸大学では入学者の皆さんがすでに学習している英語に対して、これから新たに学習して行く外国語を「未修外国語」と呼んでいます。中でも、皆さんがこれから必修科目として少なくとも一年間を掛けて学習するドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語のことを、「外国語第Ⅰ」の英語に対して、「外国語第Ⅱ」と呼んでいます。（他にも「外国語第Ⅲ」としてのドイツ語・フランス語科目も開講されています。「外国語第Ⅲ」については52ページをご覧ください。）



未修外国語(外国語第Ⅱ)への招待

神戸大学では全ての学部の学生が、少なくとも1年間をかけて、ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語の内、自ら選択した一言語を学習します。このような外国語第Ⅱの学習には、主に次の3つの意義があります。

■既修言語の相対化

皆さんはこれまで英語を学習してきたことで、日本語というものが言語として唯一のものではなく、英語というまったく異なるシステムをもった言語があることを知ったでしょう。つまり、英語という新たな視点により、母語を客観視できるようになったわけです。しかしながら今度は、英語をついつい絶対的な基準とみなしてしまっていないでしょうか。実際には、世界には英語以外にも様々な言語があります。英語に加えてさらにもう一つ外国語を学習することで、英語という外国語がどのような特性をもった言語なのかをあらためて客観的に見てくることでしょう。つまり、英語の知識を相対化することで、英語に対する理解、さらには日本語や言語一般についての理解を深めることができるはずです。

■知識体系の習得訓練

これから皆さんは、英語においては中学から高校にかけての約4年間で学習したような文法や発音の基本システムを、1年間で学習していくことになります。決して容易な作業ではありませんが、一つの言語の基本システムをいわば「パッケージ化」された知識体系として学習する過程を経験することにより、これから各々の専門分野に進んでからも、各分野の知識を体系立てて自分で学習していくことが容易になるでしょう。

■教養としての外国語学習

グローバル言語としての英語は、その言語が生み出されたイギリス文化から切り離され、コミュニケーションのためのツールとみなされるようになりました。しかしながら、言語とその言語を生み出した文化とは本来切り離すことのできない関係にあります。独仏中露の一言語を学習することで、その言語圏の文化もあわせて学習し、人間の言語活動が現代社会を形作っている文化や制度に対してどのような役割を担ってきたのかを学んでください。

外国語第Ⅱ 英語プラスもう一つの外国語を!

このページと次のページでは、外国語第Ⅱとして開講される授業科目を説明してあります。入学時の選択により、学習言語はドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語のいずれかに分かれていますが、4言語のいずれにおいても科目構成はほぼ共通で、次のようになっています。

■ベーシック科目

ベーシック科目とは、外国語第Ⅱ（未修外国語）として自分が選択した、ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語のいずれかにおいて、必ず履修しなければならない科目（卒業に必要な必修科目）です。

1年次の第1クォーターから第4クォーターまでの各クォーターにおいて、初級Aの「文法クラス」と初級Bの「実践クラス」との2クラスが毎週開講されます。2つのクラスは、知識と実践という相互補完的な関係にあります。また両クラスとも、各クォーターでの学習内容は積み上げ式になっており、前のクォーターでの学習内容を前提として、一年間の全4クォーターをかけて継続的に基礎的な語学力を習得します。

○初級A(文法クラス)

初級A1（第1クォーター）
初級A2（第2クォーター）
初級A3（第3クォーター）
初級A4（第4クォーター）

その言語による会話や読解の基礎となる基本的な文法の習得をめざします。文法における全体構造を理解し、異文化理解の基礎を固めることを目標とします。

○初級B(実践クラス)

初級B1（第1クォーター）
初級B2（第2クォーター）
初級B3（第3クォーター）
初級B4（第4クォーター）

主に文法を中心とするAの文法クラスと相互補完的に、発音・文法・語彙・文章表現などを総合的、

多角的に学習し、多様なトレーニングを通して、読解力や表現力の向上をめざします。

○初級SA・SB(インテンシブ・クラス)

初級SA3・SB3（第3クォーター）
初級SA4・SB4（第4クォーター）

ロシア語を除く、ドイツ語・フランス語・中国語の3言語では、1年次後期の第3・第4クォーターにおいて、「A3・B3」「A4・B4」の代わりに、「SA3・SB3」「SA4・SB4」という名称のインテンシブ・クラスを選択することができます（通称「Sクラス」）。独・仏・中のいずれの言語にしても、ネイティブ教員と日本人教員が連携して授業を担当し、開講時間は全学部共通で火曜5限と木曜5限になります。

通常クラスよりも少人数のクラスサイズで、授業も受講生と教師との対話が中心となり、受講生のより積極的な参加が不可欠となります。毎年、Sクラス受講生からは当該言語圏の大学への留学者が複数名でています。留学や語学研修を希望する人は、積極的に受講してください。（ただし保健学科を含む医学部ではSクラスの履修が認められていません。）

アドバンスト科目

2年 後期以降		外国語セミナー (高度教養科目)	
2年 前期	2Q	中級C2	※医学部・海事科学部 では不開講
	1Q	中級C1	

ベーシック科目

1年 後期	4Q	初級A4・初級B4（初級SA4・初級SB4）
	3Q	初級A3・初級B3（初級SA3・初級SB3）
1年 前期	2Q	初級A2・初級B2
	1Q	初級A1・初級B1

外国語第Ⅱ

Sクラスの履修案内に関しては、夏休み前までに、初級A・Bの各クラスにおいてチラシが配布されます。履修希望者は配布資料の説明をよく読んで上で、各自で申込手続きを行ってください。

■アドバンスト科目

○中級C(中級クラス)

中級C1 (第1クォーター)
中級C2 (第2クォーター)

2年生になると、アドバンスト科目として、第1クォーターには「中級C1」、第2クォーターには「中級C2」の2科目が開講されます。

この2科目は、選択科目となっています。なお、医学部(保健学科を含む)と海事科学部では、この2科目は開講されていません。

インテンシブ・クラスであるSクラスの延長として受講できる「中級C1・C2」クラスも設定されています。

■高度教養科目

2年次後期からは、外国語第Ⅱ教育部会が提供する「高度教養科目」として、「外国語セミナー(独・仏・中・露)」を履修することができます。外国語第Ⅱ教育部会としては、この「高度教養科目」としての「外国語セミナー」も「アドバンスト科目」の一環として位置付けています。

「高度教養科目」とは、2016年度以降に入学した全ての学部の学生に対して、必修科目として位置付けられている科目です。様々な分野において開講される科目から、自分の関心に適した科目を選択し、卒業要件単位数として合計4単位を履修することが義務付けられています。

この「外国語セミナー」は「高度教養科目」の授業として、通常の1クォーターで0.5単位の外国語科目とは異なり、1クォーターで1単位の扱いとなります。一クラスあたりの受講者数は20名までとし、受講に

あたり、当該言語の一定レベルの知識をすでに習得していることを条件とします。

○2年次後期開講の「外国語セミナー」

外国語セミナーA (○語) (第3クォーター)
外国語セミナーB (○語) (第4クォーター)

まず「外国語セミナーA・B」が、2年次後期から履修可能な「高度教養科目」として位置付けられています。A・Bをともに履修することが望ましいですが、どちらか一方のみの履修も可能です。また、3年次以降になってから履修することも可能です。

○3年次以降開講の「外国語セミナー」

外国語セミナーC (○語) (第1クォーター)
外国語セミナーD (○語) (第2クォーター)
外国語セミナーE (○語) (第3クォーター)
外国語セミナーF (○語) (第4クォーター)

「外国語セミナーC・D・E・F」は、A・Bよりもさらに高度な学習内容になります。A・Bを履修していない学生でも、担当教員により十分なレベルに達していると判断された場合には履修することが可能です。また、ベーシック科目のような積み上げ式ではなく、各クォーターで独立した内容なので、他の履修科目や留学などのスケジュールに合わせて履修選択することが可能です。

ドイツ語への招待

ドイツ語は、ドイツだけでなく、オーストリア、スイス、リヒテンシュタインでも話されており、ヨーロッパ中央部のほぼ9,000万人がドイツ語を母語としています。ヨーロッパのその他の大きな言語圏、たとえば英語(6,100万人)、フランス語(5,900万人)と比較すれば、ドイツ語人口がいかに多いかがわかるでしょう。

ドイツ語はヨーロッパの諸言語の中では英語、オランダ語、北欧の諸言語(フィンランド語を除く)と系統的には姉妹関係にあり、同じゲルマン語という似た性格を持っています。英語に一番近い言語、それがドイツ語なのです。しかし英語がブリテン島に嫁ぎ別の所帯を持ったのに対し、ドイツ語はゲルマン語家に伝わる古くからの伝統を保っています。英語がすでに忘れてしまったゲルマン語家の伝統を姉妹のドイツ語を通して学べば、英語の真の姿がよりよく見えてくるでしょう。

もとよりドイツ語は、英語と似た点も多いものの、まったく一緒という訳ではありません。語彙や文法には重なるものもありますが、異なる点も少なくありません。表面的にはほぼ一緒のように見える表現や文法でも、実は使われ方が異なるケースも非常に多いのです。ですから英語の感覚のままドイツ語を話すことはできません。したがって共通点ではなく、相違点に注目するのが、ドイツ語学習のコツだと言えます。また、たとえば語順においてドイツ語は、主文における動詞の位置を除けば、実は日本語と共通点も意外に多いのです。日本語・英語・ドイツ語を別々のものとして考えるのではなく、それぞれを比較しながら自分の言語能力全体を高めるのがもっとも望ましいでしょう。

一方、ヨーロッパ連合(EU)の諸国では近年、複数の言語が使用される社会を目標とする実用的な言語学習の開発が進みつつあります。ドイツ語圏の諸国でも、現代社会と言語学習に適したe-ラーニング教材、

ネットテレビなどが非常に豊かになってきました。授業と教科書での学習のみならず、諸メディアをも積極的に利用すれば、そして何よりもハブ教室などでドイツ語圏から来ている留学生と交流すれば、日本でもドイツ語と日常的に触れ合う環境が自分でも作れます。また、そういう環境が整っているのが、大学という空間です。神戸大学でドイツ語を履修したことをきっかけに、ドイツ語を自分の得意言語にしてください。

ドイツ語は古くから、特に18世紀以降、哲学、芸術、医学、エンジニアリングなどの分野において学問の言語として中心的な役割を果たしてきました。現在は、ドイツ語圏の諸国がヨーロッパ統合の中心国として、環境、エネルギー政策、介護、少子化、外国人労働者など、日本にも共通の今日的な諸問題に先進国として取り組んでいます。ドイツ語を学びながら、現代世界のさまざまな問題について一緒に考えてみませんか。



インテンシブ・クラス：ドイツ語初級 SA・SB

マルコ・シュルツェ（国際コミュニケーションセンター・特任講師）／ 安田 麗（国際コミュニケーションセンター・講師）

Sクラスは、1年次の後期に開講される少人数クラスで、ドイツ語初級A3・A4・B3・B4の代わりに選択することができます（申込締切は例年10月上旬です）。このSクラスは、1)EUにおける言語学習の枠組みに照らした授業方法、2)ドイツ語ネイティブの教員(SB)と日本人教員(SA)が連携して授業を進めることを特徴としています。学習者の皆さんが主体的に学ぶため、教員は母語話者と非母語話者の立場から、授業で行う様々な作業に対して助言やアシストをします。

ドイツ語圏での語学研修や留学の準備にも寄与するため、Sクラスの授業は、EUの言語学習の基準となっている「外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠」に準じて行います。この参照枠が提示するレベルA1の内容からスタートし、A2の力を獲得します。以下は、「参照枠」における、それぞれのレベルに関する記述です（日本語訳：吉島茂・大橋理枝、2008年、p.28）。

■A1

聞くこと

はっきりとゆっくりと話してもらえれば、自分、家族、すぐ周りの具体的なものに関する聞き慣れた語やごく基本的な表現を聞き取れる。

読むこと

例えば、掲示やポスター、カタログの中をよく知っている名前、単語、単純な文を理解できる。

やり取り

相手がゆっくり話し、繰り返したり、言い換えたりしてくれて、また自分が言いたいことを表現するのに助け船を出してくれるなら、簡単なやり取りをすることができます。直接必要なことやごく身近な話題についての簡単な質問なら、聞いたり答えたりできる。

表現

どこに住んでいるか、また、知っている人たちについて、簡単な語句や文を使って表現できる。

書くこと

新年の挨拶など短い簡単な葉書を書くことができる。例えばホテルの宿帳に名前、国籍や住所といった個人のデータを書き込むことができる。

■A2

聞くこと

（ごく基本的な個人や家族の情報、買い物、近所、仕事などの）直接自分に関連した領域で最も頻繁に使われる語彙や表現を理解することができる。

短い、はっきりとした簡単なメッセージやアナウンスの要点を聞き取れる。

読むこと

ごく短い簡単なテキストなら理解できる。

広告や内容紹介のパンフレット、メニュー、予定表のようなものの中から日常の単純な具体的に予測がつく情報を取り出せる。

簡単に短い個人的な手紙は理解できる。

やり取り

単純な日常の仕事の中で、情報の直接のやり取りが必要ならば、身近な話題や活動について話し合いができる。

通常は会話を続けていくだけの理解力はないのだが、短い社交的なやり取りをすることはできる。

表現

家族、周囲の人々、居住条件、学歴、職歴を簡単な言葉で一連の語句や文を使って説明できる。

書くこと

直接必要のある領域での事柄なら簡単に短いメモやメッセージを書くことができる。

短い個人的な手紙なら書くことができる：例えば礼状など。



大阪クリスマス市

メディアを使用しての外国語

増本 浩子（人文学研究科・教授）

教室の外にも外国語を学ぶチャンスはたくさんあります。最も身近で定評のあるものはNHKの言語講座でしょう。テレビ講座とラジオ講座がありますが、お金もかからず、自宅で気の向いたときにスイッチを入れるだけなので、小学生からシニアまで幅広い視聴者に人気があります。いつからでも始められますが、コースそのものは4月と10月に始まるので、新学期の開始に合わせて利用するのが一番効果的です。

ドイツ語に関しては、テレビ講座が週に一度で25分間、ラジオは初級が月・火・水曜日、中級が木・金曜日に放送されていて、それぞれ15分間の番組です（テレビ講座が放送される曜日や時間帯、ラジオ講座の時間帯は年度によって変更されることがあります）。テレビ講座は文化の紹介に重点が置かれていますので、語学をしっかり学びたい場合はラジオ講座の方がお勧め。テレビ講座は補助的に使うといいでしょう。ラジオはただか15分間の番組ですが、継続は力になります。何よりも、毎日ドイツ語に触れられるのが一番いいことなので、まだドイツ語の勉強を始めたばかりでも、中級の番組も聞くようにすると思います。内容がよくわからなくても、聞き流しているだけで、ドイツ語の音やリズムに慣れることができますよ。

*

熱心なリスナーは番組を録音して何度も繰り返し聞き、その日のうちにキーセンテンスや新出単語を覚えるようにしているようですが、最初からそこまでしようとすると、途中で挫折する可能性が大きくなってしまいます。まず毎日とにかく15分間ドイツ語のシャワーを浴びることを習慣にしてください。その際大切なのは、テキストを買うこと。視覚教材があるのとないのとでは、理解のスピードがまったく違います。よく工夫された内容で、ドイツの文化や人々の暮らしを紹介する写真・エッセイもたくさん掲載されていますので、毎月450円投資しても損はありませんよ！

*

中級になったら、インターネットを利用しましょう。食事のときにバックグラウンド・ミュージック代わりにドイツのラジオ放送を流しておくだけでも、耳がドイツ語に慣れます。番組の内容が充実しているのはDeutschlandradioです。読解力の向上には、ドイツ語学習者への配慮が行き届いているニュース・サイトDeutsche Welleなどもお勧めです。



バイロイトオペラ座
（写真：Bayreuth, Kongress- & Tourismuszentrale）

ドイツ語の学習に役立つリンク紹介

■神戸大学ドイツ語

<https://www.solac.kobe-u.ac.jp/unikobedeutsch>



神戸大学ドイツ語のページへようこそ！

神戸大学のドイツ語学習者のために作られているWEBサイトです。各授業に関する情報や学習に役立つコンテンツの他、オーストリアのグラーツ大学やドイツのハンブルク大学への研修や留学についての情報も掲載されています。このページで紹介されているサイトへのリンクも掲載されています。

■外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠（CEFR）

- ・公式ページ（英語・フランス語）：
<https://www.coe.int/en/web/common-european-framework-reference-languages/>
- ・「参照枠（英語版）」掲載ページ：
<https://rm.coe.int/1680459f97>

CEFR は 40 の言語で発行されており、日本語版は書籍として出版されています。（吉島茂・大橋理枝（編訳）『外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠』朝日出版社、2004 年）

「ヨーロッパ共通参照枠」は、ヨーロッパの言語教育に共通の一般的基盤を与えることを目的に設けられています。学習者が言語をコミュニケーションのために使用するためには何を学ぶ必要があるのか、効果的に行動できるようになるためにはどんな知識と技能を身につければよいかを総合的に記述したものです。

「基礎段階の言語使用者」A1・A2、「自立した言語使用者」B1・B2、そして「熟達した言語使用者」C1・C2 の 6 段階のレベル分けの他、「複言語主義」や「行動中心主義」など、欧州外のドイツ語学習にとっても示唆となる観点がたくさん含まれています。

■Deutsche Welle オンライン学習 Podcast „Warum nicht?“

<http://www.dw.com/en/learn-german/deutsch-warum-nicht/s-2548>

リスニング教材付きでドイツ語を学習できるコンテンツです。レベルは CEFR で A1 ～ B1 程度です。



■SPIEGEL ONLINE

<http://gutenberg.spiegel.de/>

SPIEGEL ONLINE ドイツの雑誌 Spiegel のオンライン版です。中級・上級向け。読解力を養いたい方や、ドイツ社会やの時事問題等について興味のある方はぜひのぞいてみてください。

■ドイツ語圏のテレビ

リスニング力を養いたい方や、時事問題に関心がある方向け。ドイツ語圏のニュースなどが見られます。

ZDF（ドイツ）

<http://www.zdf.de/ZDFmediathek/#/hauptnavigation/startseite>

ARD（ドイツ） <http://www.ardmediathek.de/tv>

wdr（ドイツ） <http://www1.wdr.de/mediathek/video/>

ORF（オーストリア） <http://tvthek.orf.at>

S1（スイス） <http://www.s1tv.ch>

ドイツ語辞書・参考書

新しい外国語を学ぶにあたって何よりもまず気になるのは、「どんな辞書を手に入れたらよいか」ということでしょう。大学入試を英語で受験した多くの人たちにとっては、『ジーニアス』や『ウィズダム』といった英和辞典の名前は馴染み深いと思います。これから新たにドイツ語を学ぼうとしている人にしてみれば、どうせ買うのだったら『ジーニアス』『ウィズダム』のような定番の辞書がいいなあ……などと思っていることでしょう。それはまあ、当然のことですね。

*

とはいえ、『ジーニアス』のような英和辞典（収録語数およそ 10 万語レベル）を使いこなしている人でも、英語を abc から学びはじめたときには、そんな高度な辞書を使っていたわけではないでしょう。となると、初歩からドイツ語学習を始めようとする人にとっては、収録語数 2 万～3 万語レベルで初学者向けと銘打った独和辞典こそが、望ましいのかもしれませんが。実際、いくつか刊行されているこのレベルの辞書は、じつに懇切丁寧に作られており、本当によくできた辞書だなあ……とも思います。

*

ただし神戸大学でのドイツ語授業は、英語でいえば中 1 から高 1 レベルまでを、1 年間で一通りマスターすることを目指しています。学習が進むにつれて、教科書に出てくる単語を調べようとしても、2 万～3 万語レベルの辞書では不便な場面も出てくるかもしれません。そう考えると、もう 1 ランク上、収録語数 5 万～7 万語の学習独和辞典が、おすすめということになるでしょうね。これらの辞書は、基本語について丁寧な説明をほどこしているうえ、語数の点では初級から中級レベルまでカバーしており、まさに「定番」といってよいでしょう。

*

参考までに、以下に語数 5 万～7 万語レベルの代表的な独和辞典を挙げておくことにします。

『アポロン独和辞典』（同学社）

収録語数：約 50,000 語

『プログレッシブ独和辞典』（小学館）

収録語数：約 53,000 語

『クラウン独和辞典』（三省堂）

収録語数：約 64,000 語

『アクセス独和辞典』（三修社）

収録語数：約 73,500 語

いずれもよくできた辞書であり、どれを選んでも間違いはないでしょう。書店で実際に手にとってみて、レイアウトの好みなどで選べばよいと思います。

*

独和辞典は必要最低限のツールです。かならず手に入れてください。一方、学習が進むにつれて、5 万～7 万語の学習独和辞典では飽き足らないという人が出てくるかもしれませんね。そういう人は、

『郁文堂独和辞典』（郁文堂）語数：約 11 万語

『新現代独和辞典』（三修社）語数：約 11 万語

『独和大辞典』（小学館）語数：約 16 万語

などをいずれ買い足せばよいでしょう。さらに、

Power Wörterbuch Deutsch (Langenscheidt)

のように、〈外国語としてドイツ語を学ぶ人のための独独辞典〉なども悪くないですね（amazon.co.jp.などで 2,000 円ほどの価格で簡単に購入できます）。また、学習中に突き当たった疑問をさっと調べるには、

中島ほか『必携 ドイツ文法総まとめ』（白水社）

在間進『リファレンス・ドイツ語』（第三書房）

などが安価かつコンパクトで便利です。それ以上の疑問については、ひとまず図書館で調べましょうか。図書館は参考書の宝庫です。これを無料で活用できるのが大学のメリットなのでから……。

（文責：上野成利）

ドイツ語検定試験紹介・授業科目担当者

日本ではさまざまなドイツ語能力検定試験が実施されていることをご存知ですか。ここでは関西圏で受験できる試験を紹介します。留学準備や力試しなど、ニーズに合わせてチャレンジしてみませんか。

■「独検」

正式名称は「ドイツ語技能検定試験」。日本ドイツ語学文学振興会によるもので、日本でドイツ語を学ぶ人を広く想定した試験です。EUの外国語教育の動向を随時反映しながらも、形式等は日本でなじみ深いものが採用されており、ポピュラーな試験になっています。5級・4級・3級・2級・準1級・1級と幅広く、かつ多様にレベル設定がされています。夏季・冬季の年2回開催。

■ゲーテ・インスティトゥート語学試験、ÖSD

前者はドイツ政府公認、後者はオーストリア政府公認のドイツ語能力検定試験。EU全体の外国語教育・学習の指針となっている「共通言語参照枠」に照らして策定されており、国際的にも通用する資格です。この「参照枠」ではA1・A2・B1・B2・C1・C2の6レベルが構想されていますが、「自立した言語使用者」としてのB1-B2は、ドイツ語圏の多くの大学で、入学の際に求められる力とされています。試験は広告やラジオ番組など、「生」あるいはそれに近いテキストを題材としています。実際の場面で手持ちの知見をどのように工夫し活かすことができるかが問われます。

■主なウェブサイト

- ・「独検」ホームページ
<http://www.dokken.or.jp/index.html>
- ・大阪ドイツ文化センター「ゲーテ」試験
<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/sta/osa/prf.html>
- ・ÖSD日本事務局
<http://www.flc.kyushu-u.ac.jp/~de/oesd/index.html>

■外国語第Ⅱ（ドイツ語）授業科目担当者

本学教授

上野 成利	国際文化学研究科
林 良子	国際文化学研究科
藤濤 文子	国際文化学研究科
藤野 一夫	国際文化学研究科
増本 浩子	人文学研究科

本学准教授

石田 圭子	国際文化学研究科
久山 雄甫	人文学研究科

本学講師

安田 麗	国際コミュニケーションセンター
------	-----------------

本学特任講師

マルコ・シュルツェ	国際コミュニケーションセンター
-----------	-----------------

非常勤講師

植 朗子	毛利 真実
北川 順一	横田 一哉
永谷 益朗	吉村 健一
中村 俊子	シュテファン・トゥルンマー
橋木 郁子	吉田 千裕
藤井 あゆみ	馬場 綾香

フランス語への招待

フランス語というと、皆さんはどのようなイメージを思い浮かべますか？

○文化の中心としてのフランス語

おそらく一つには国際的な言語というイメージがあるでしょう。実際、今日においてもフランス語は英語に次ぐ国際的言語という地位を保っており、国連やオリンピックでも公用語として用いられています。また、芸術やグルメ、スポーツなどの文化面でもフランスは世界的な文化発信国であり続けています。何か欧米の社会や文化に関して学ぶためにはフランスを避けて通ることは難しいでしょう。

そのようにフランスが一大文化国家になった理由として、16世紀から19世紀にかけて絶対王政による強い国家を築いたフランスが、ヨーロッパ社会において中心的な位置を占めてきたことが大きいでしょう。当時は、イギリス人もロシア人も貴族はフランス語を学び、国際的な場ではフランス語が共通言語として用いられていました。そのように数世紀にわたってフランスが西洋の文化の中心地であり続けたという過去は、現代に継承されている様々な文化について考える上で、重要な点だと言えるでしょう。

○日本とフランス

そのようなフランス文化に日本人は19世紀後半から深い関心を持ち、現在に至るまで受容してきました。その結果、様々なフランス語が日本語の中にカタカナ語として取り込まれています。たとえば、ジャンル、デッサン、モチーフ、バレエ、コンクール、シェフなどです。フランス文化の影響は、文学、映画、絵画、音楽など日本の様々な分野の芸術に広がっています。

○フランスにおける日本

しかしながら、フランスと日本の文化交流は、けっ

してフランスから日本への一方通行だけではなく、日本文化がフランス文化に対して影響を与えてきたという側面もあります。例えば19世紀後半から20世紀初頭にかけては、日本の浮世絵や陶芸品などがフランスで流行し「ジャポニスム」としてもはやされました。その浮世絵の影響を受けて生み出されたのが「印象派」の絵画です。印象派の絵画は日本人好みだとよく言いますが、そのような経緯があるからこそなのですね。また現在のフランスでは日本の漫画・アニメなどが（一部のマニアの間で）大流行りなのは皆さんもご存じでしょう。他にも日本の若者のファッションもフランスの若者に注目されています。パリジェンヌが渋谷の109に憧れるというのは、パリに憧れる日本人からすると不思議な感じがしますが本当の話。皆さんもフランス語を身につけて、新たな日仏文化交流を生み出して行ってみてはどうでしょうか。



リヨン 街角のカフェ



リヨン ソーヌ川沿いの小道

フランス語への招待

フランス語のすすめ:言語的明晰さとは?

市田 良彦 (国際文化学研究所・教授)

フランス語は「理屈っぽい」です。言葉として正しいか間違っているか、明晰であるか曖昧であるかをとても重視します。「なんとなく分かるからいいじゃん」なんてことは許されない。けれども逆に言えば、だから外国人にも学びやすいのです。言語的「理屈」の集大成である文法をとりあえず学んでしまえば、辞書を片手に自習していける。そしてその文法は、フランス語を選択したみなさんが知ることになるように、一年で習得可能な程度です。

かつてフランス語はその「理屈の力」によってヨーロッパに君臨しました。貴族たちはみなフランス語を話したのです。1782年、ベルリン(!)のアカデミーが懸賞論文を募集します。「問(1) フランス語を全ヨーロッパの普遍的な言語としたものはなにか、問(2) フランス語はなぜそのような特権に値するか、問(3) フランス語はその地位を維持できると思われるか」。問(3)の答えは出てしまっていますが、最終選考に残った無名のフランス人の論考には、現代でもフランス語学習者が一度は耳にするフレーズが含まれています。

Ce qui n'est pas clair n'est pas français.
明晰でないものはフランス語ではない。

フランス語はその明晰さゆえにヨーロッパにおける言語的覇権を獲得したのだ、と答えているわけです。ではその言語的明晰さとはなんでしょう。歴史的に見れば単純なことです。語順(シンタックス)がはっきりしている、ということ。それを明晰さと呼んでいいのかという根本問題はひとまずおきます。

フランス語以前に全ヨーロッパ的に通用した言語はラテン語でした。ローマ帝国の言語です。ラテン語の覇権は言うまでもなく、ヨーロッパ全域に及んだローマ帝国の政治的支配と、その国教であったキ

リスト教の権威によるものです。ラテン語は語順がとてつもなくフレキシブルです。主語-動詞-目的語がその順序で並んでいなくてもぜんぜんかまわない。語尾の活用によって単語間の関係を示し、フレーズを成り立たせる。想像すると分かってもらえると思いますが、これは学習者にとってたいへんなことです。単語が複雑に活用変化し、それらを覚えていなければ、なにがどうしたと言いたいのかさっぱり分からない。かくいう私もその昔、活用の暗記に辟易し、ラテン語の勉強を途中で投げ出しました。

フランスはローマ帝国のような全ヨーロッパ的覇権を握ったことはありません。文化的にも「ヨーロッパ文化=フランス文化」だった時代などない。帝国が崩壊して諸国家が乱立するようになった時代に諸国の人々が文化的に憧れた——美意識や価値観において模範とした——のは、遠い過去となったギリシャやローマの「古典」です。ところがフランス語は「ヨーロッパ語」となった。覚えて守るべき規則を少なくし、それら相互の関係の見通しをよくする——それが「明晰」ということかもしれません——ことで、政治権力による裏打ちなしに「普遍語」になりました。

現在、もっとも権威あるとされる英語の辞書、オックスフォード英語辞典は全20巻あります。それに対し、フランス語でそれに相当する辞典は9巻。実用的には、英語の中辞典程度の厚さの仏和辞典をもっていれば、まずどんなフランス語の文章も読めます。いわゆる「イディオム」が時代とともに増えていくことが少ない。それに比して現代の英語は、語順はさておきどこかかつてのラテン語化していないでしょうか。規則以上に「通じて」いるべきことが多い。トランプ大統領のtwitterのニュアンス、分かります?

フランス語初級A:文法の基礎を学ぼう

岩本 和子 (国際文化学研究所・教授)

フランス語初級A (Q1~4) では何を学ぶのでしょうか。フランス語は日本語と全く異なる言語ですから、抽象的理論に思える文法、つまりシステムの理解と習得は必要です。授業では文法説明の後、練習問題 (宿題、ペアやグループでの確認、全体での答合せ)、小テスト (単語・表現・動詞の活用などの暗記、聞き取り、訳など)、クォーターごとの復習試験などを通して理解と習得を進めます。並行して行うフランス語初級Bの授業では会話や読解といった実践的な練習が中心になりますが、文法授業でも学んでいるのは「生きたことば」だということを忘れずに、単語や文章を音読し、応用して会話し、さらに言葉を通して社会や文化にも触れ理解を深めてもらうことを目指します。学部やクラスによって進度や授業方法は少しずつ違いますが、私の昨年度の内容を簡単に紹介しましょう。

まずはアルファベット 26 文字と文の基本的構造が英語と同じだと確認します。綴りと発音には明確な規則があり、それを覚えさえすればどんな難しい文章も (意味は分からなくても) 正確に読めるのですが、少しずつ慣れていくためにもテキストのフランス語は常に音読を心がけました。基本的な挨拶もまず声に出して言ってみます。Ça va? サヴァ?、Bonjour ボンジュール、Bonsoir ボンソワール、Au revoir オルヴォワール、Merci メルシー… 自己紹介も (発音略): Je m'appelle Marie. 私はマリーと言います。Je suis étudiante. 学生です。J'habite à Kobe. 神戸に住んでいます、など。

日常使う名詞を覚えましょう。父、母、兄、妹、叔父、娘など生物はもちろん、すべてのものが男性名詞と女性名詞に分かれています。本、机、窓、木、お茶や「愛」「勇気」、国の名前までも。名詞の前に付く冠詞の形が異なるので男女どちらなのかは知っておかねばなりません。la France (ラ・フランス)、le Japon (ル・ジャポン) のようにフランスは女性、日本は男性です。なぜなのかは聞かないでください。複数名詞には s がつき、冠詞もまた別形です。名詞を修飾する形容詞も、一

緒に男か女か単数か複数で形が変化しますが、それぞれ e か s を付けるだけです。動詞、特に述語動詞は主語に合わせて語尾の形が変化します。動詞の活用形と言って文法学習ではいちばん時間をとると思います。多くは規則的に活用します。日常よく使う動詞で特殊変化をするものは覚える方が便利です。現在形、過去形 (助動詞と組み合わせるものが基本ですが、継続的な過去、過去を起点とした過去など変化球も)、未来形、条件法 (仮定法のようなもの) などがあり、表現の幅が広がります。その他に人称代名詞 (主語、目的語など)、関係代名詞、疑問詞なども学びましょう。

英語の応用でできそうですね。あとは辞書やネットを活用すれば 1 年間で学んだ文法をもとに文章が読めるはず。その気があれば日常会話もできるようになります (なってほしいです)。

授業ではフランス語や文化にできるだけ直接触れる機会も作るようにしました。フランス語が公用語であったり、かなり通じる国は、フランスだけでなく世界中にたくさんあります。ベルギー、スイスなど元々ほぼ同じ言語を使う地域、カナダのケベック州などフランス人移住者の子孫の多い地域、アフリカなどの元植民地、カリブ海の島々などの海外領土 (フランス国籍です)。フランス国内でもパリだけでなく各地域の特色があります。そんな各地の街や人々の暮らしを映像で紹介しました。現在人気のポップ歌手や歌の紹介 (フランスの Louane とかベルギーの Stromae とか...) フランスでの和食や漫画の驚異的な人気の紹介 (特に 2018 年は日仏修好 160 周年で日本文化紹介のイベントが目白押しでした)、フランス語のマンガ BD の紹介 (『タンタン』は知っていますか?)、フランスでヒットした最近の映画鑑賞なども。

グローバル化社会で生きていくために、英語の必要性は言うまでもありませんが、その土地の言葉を通して、フランス語ならばフランス語圏の地域、さらに広い世界への興味と理解を培ってください。

インテンシブ・クラス:フランス語初級S A・S B

廣田 大地 (国際コミュニケーションセンター・准教授)

○フランス語Sクラスとは？

1年次後期(3Q・4Q)の「フランス語初級A3・B3」ならびに「フランス語初級A4・B4」のかわりに履修可能なインテンシブ・コースです。SA3・SA4は日本人教員の廣田が木曜5限に、SB3・SB4はフランス人教員のベレック先生が火曜5限に担当します。

○応募資格は？

第二外国語としてフランス語を履修している神戸大学の1回生です。(ただし、医学部の学生は、残念ながら学部によりSクラスの履修が認められていないため応募できません。)

○SAクラスの特徴は？

通常のAのクラスと同様、SAでも主に文法の学習を行います。進度や難易度にも通常クラスとそれほど違いはありません。ただし、SAクラスでは、英仏文法の比較や聴きとり問題などの様々な活動をペアワーク形式で主体的に行ってもらうため、文法の学習に割かれる授業時間は通常クラスよりも短くなります。そのため、予習・復習を自主的にしっかりやっておくことがSAクラスの履修者には求められます。(フランス語の勉強が好きという人でも、授業時間中には練習問題をたくさん解いていきたいというタイプの人は、通常クラスの方が向いているかもしれません。)また、神戸BEEF上での練習問題や、QuizletなどのWEBサイトを用いた学習も毎回行います。

○SBクラスの授業内容は？

SBでは、フランス人のネイティブ教員により主に会話練習を行います。通常のBの授業よりもさらに、実践的なフランス語能力を培うことに重点が置かれています。1年生のクラスの目標は、準備なしでおよそ5分間の会話に参加できるようになることです。授業時間の初めには前回の学習内容を範囲とした小テストを行い、また授業中盤にも5分間の会話テストを行い、それらの積み重ねによって成

績が決まります。学年の最初で全然わからない言語で数分間の会話をするのは難しいように思えるかもしれませんが、よく準備をしておきさえすれば、それほど難しくはないはずですよ。

○授業の雰囲気は？

フランス語を意欲的に学習したいという学生が集まるため、通常の授業よりも少し課題が多かったり、難易度の高いことにも取り組んでもらったり、ということも当然あります。ただし、教員が一方的に指導するというよりも、学生の主体性を重視して、アットホームな楽しい雰囲気になることを心掛けています。

○交換留学に興味があるのですが・・・

毎年、Sクラス履修者の中からフランスへの交換留学生在が数多く出ています。Sクラスには、交換留学などに興味のある学生が毎年多数集まってきていますし、留学を経験した先輩との交流も深めるきっかけにもなります。留学の準備をしていくためのネットワーク作りにもSクラスはお勧めです。

○教科書は？

文法クラス(SA3・SA4)では、神戸BEEFでの練習問題や配布プリントを中心に授業を行うため、新たに教科書を購入する必要はありません。

実践クラス(SB3・SB4)では、教科書を使用するため、授業初回に購入に関しての説明があります。

○申込方法は？

7月中旬ごろにフランス語の各クラスにおいて、Sクラスの案内チラシを配布します。そこに記載されている内容に従って、WEB上で申し込みを行ってまいります。定員超過となった場合は選考を行った上で、9月中旬までに履修可否を共通教育事務前(国文キャンパスK棟)にて発表します。選考のために、申し込み時には簡単なフランス語作文を書いてまいりますので、Sクラスの履修を希望する人は、前期の内からフランス語の基礎をしっかりと勉強しておくようにしましょう。

フランス語・発音のポイント

フランス語の発音の規則は、基本的には英語よりもローマ字読みに近く、慣れてしまえばそれほど難しくありません。ただし、日本語や英語には無い発音の仕方が幾つかあります。初心者が難しいと感じる発音のポイントをまとめておくので、学習に役立ててください。

■子音の「r」

今日パリやフランス北部で一般的になっているフランス語の「r」の発音は、イタリア語の巻き舌のように舌先を震わすのではなく、また、うがいのように「のどひこ」を震わすのではなく、主に口蓋垂の摩擦音によるものとされています。「えっ！ どうやって?!」と思った人も、次の説明に沿って試してみてください。



まずは口を半開きにして「ん～」と発音してみましょう。（このとき鼻を摘まむと音が止まります。つまり、息が口ではなく鼻から出ていることが分かります。）

今後は、先ほどの「ん～」の後に続けて、口をもう少し大きく開いて、「ん～が」と言ってみましょう。この「ん～が」と言うのを何回も繰り返してみてください。このとき、図の中の○で示した部分が、くっついたり離れたりしているが分かりますか？

続いて、「が」と言う代わりに、「ん～」の口の形のまま（つまり、○で囲った部分がくっついたまま）、鼻から抜けていた息を、口から思いっきり口から吐き出します。すると、閉じていようとする力と、そこを開こうとする息の力とが衝突して、○で囲んだ箇所ので、激しく息が擦れ

る音が鳴ります。これがフランス語の「r」の音です。このとき、舌の先を、下の歯の裏側にくっつけて固定させておくのも、この「r」の子音をよく響かせるためのポイントです。

■鼻母音の[ɑ̃] [ɛ̃] [ɔ̃]

フランス語の発音でも特徴的な鼻母音。日本語でも、先ほど子音の「r」の練習で使った「ん」は、鼻から息が出ているので立派な鼻母音の発音です。同じような要領で、吐く息の半分くらいを鼻から抜くようにするのがフランス語の鼻母音です。その時、口の形によって次の3つの鼻母音の発音を区別することが出来ます。



[ɑ̃] (綴り字: am, an, em, en)

日本語の「あ」と言う感じで、息を半分鼻から抜きながら、「アン」と言ってみましょう。3つ鼻母音の中でも唇の緊張が少なく、音色も後の中間的な感じです。



[ɛ̃] (綴り字: im, in, um, un 等)

日本語の「え」という感じに近いですが、更に横に引っ張り、唇を緊張させて、息を半分鼻から抜きながら

「アン」と言ってみましょう。1つ目の鼻母音と比べて、顎はそれほど下げず、唇の左右への緊張が強い発音です。



[ɔ̃] (綴り字: om, on)

顎を下げて、唇を丸くすばめて前に突き出し、緊張させます。そのまま息を半分鼻から抜きながら「オン」

と言ってみましょう。口の中にできた広がりの中で、音が鈍く反響するようなイメージです。

フランス語：学習アドバイス

フランス語の学習に役立つWEBコンテンツ紹介

■神戸大学フランス語

www.solac.kobe-u.ac.jp/france/

神戸大学のフランス語学習者のために作られているWEBサイトです。授業以外の学習サポートや、夏季研修、検定試験、交換留学などについての解説が読めます。このページで紹介している他のコンテンツへも、このサイトのリンクから行くことができます。



■フラ単

www.litterature.jp/numerique/vocabulaire.html

フランス語初習者がまず覚えておきたい基本的な単語をゲーム感覚で覚えることができます。まずはフランス語検定5級レベルの418単語を覚えれば、1年次前期の試験はもうバッチリなはず！カテゴリーごとに少しずつ分けて学習することもできます。「フラ単」速打大会を行うクラスもあります。



■フランス語・動詞活用表

www.litterature.jp/numerique/verbe.html

フランス語の学習でたいへんなのが動詞の活用です。このWEB活用表を使えば、覚えるときに注意が必要な個所は色分けされていたり、音声を聞いたり、活用の入力練習ができたりします。スマホでも見やすいので、授業の復習などで利用すると良いでしょう。



■Type it.org

french.typeit.org

フランス語のアルファベットには英語には無かったéやàなどのアクセント記号を付けることがあります。パソコンやスマホで直接入力できるように設定変更することが可能ですが、課題などで少しだけ必要というときには、まずこのサイトで入力し、コピー＆ペーストして提出用ファイルを作成すると便利です。



■French Bloom Net

www.frenchbloom.net

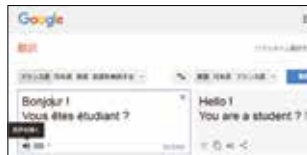
大学のフランス語教師を中心とした10名あまりのライターの記事で構成されているサイト。せっかくフランス語の勉強を始めたなら、フランスなどのフランス語圏の文化や社会情勢についても、このサイトを通して視野を広げてほしいです。フランス(語圏)のことに詳しくなれば、フランス語学習のモチベーションが更に高まることは間違いなし！



■Google翻訳

translate.google.com/#fr/en/

教師の側からすると、学生の皆さんにあまり多用してほしくないサイトですが、すでに活用している人が大半でしょう(笑)。どうせ使うなら、フランス語から日本語より、英語に翻訳した方が精度が高いです。また、スピーカーボタンを押すと自動音声で聞けるので、発音の確認という点では非常にお勧めできます。



フランス語検定試験の紹介

■ 仏検

正式名称は、「実用フランス語技能検定試験」。文部科学省の後援で実施されている公的な性質の試験です。毎年2回、春と秋に5級から1級までの試験が行われています。文法などの知識が正確に定着しているかを確認する試験内容になっているので、初級文法が正しく身に付いたかを自分でチェックするのに最適な試験と言えるでしょう。2020年度は次の日程が予定されています。

仏検・春試験

申込期間：4月1日（金）～5月中旬ごろ

試験日：2020年6月21日（日）

仏検・秋試験

申込期間：9月初旬ごろ～10月中旬ごろ

試験日：2020年11月15日（日）

5級は大学の1年次前期で学習する内容、4級は1年次後期までに学習する内容におおよそ対応しています。フランス語の勉強に少し力を入れてみたいと考えている人は、前期・後期それぞれの初めに自分で申し込みを済ませ、授業内容と並行して仏検の勉強も自主的にしておけば、問題なく合格することができるでしょう。また、1年次の必修としてのフランス語学習を終えてからも、選択科目等も履修しつつ自主的にフランス語の学習を続けていきたい人には、仏検の合格レベルを少しずつ上げていくことを一つの目標にするとよいでしょう。

仏検 WEBサイト
<http://apefdapf.org/>



■ DELF(デルフ)

フランス文部省認定のフランス語資格試験です。毎年2回、春と秋にA1・A2・B1・B2・C1・C2の6つのレベルの試験が行われています。フランスの大学への交換留学の条件として、多くの場合B1の能力が求められ

ます。実際にフランス語圏で生活することを想定したコミュニケーション中心の実践的な試験内容になっています。全国の主要都市で試験が開催されますが、神戸大学から一番近い大阪市南森町の試験センターでは、2020年度に次の日程が予定されています。

DELF・春試験

申込期間：2月28日（金）～4月24日（金）

試験日（筆記試験）

A1・B1・C1 6月6日（土）

A2・B2・C2 6月7日（日）

DELF・秋試験

申込期間：8月21日（金）～9月25日（金）

試験日（筆記試験）

A1・B1・C1 11月7日（土）

A2・B2・C2 11月8日（日）

3年次の秋から留学するには、2年次の秋試験でDELFのB1を取得しておくのが望ましいです。1年次の秋にA1、2年次の春にA2を受験しておくことで練習になってよいでしょう。

DELF WEBサイト
<http://www.delfdalf.jp/>



■ TCF(テーセーエフ)

DELFと同じくフランス文部省認定のフランス語資格試験です。こちらは1週間前までに申し込みがあれば一年中いつでも受験することができます。試験問題にレベル分けはなく、成績によってA1からC2までの能力判定がなされます。交換留学の準備で急に語学証明が必要になったときに便利ですが、合格証は2年間しか効力を持たない点に注意が必要です。

フランス語：学習インフォメーション

フランス語辞書・授業科目担当者

■辞書(仏和辞典)の紹介

皆さんにはこれから1年間フランス語を学習するにあたって、フランス語の辞書(仏和辞典)を用意していただきたいです。とはいえ、書店には様々な仏和辞典が置かれていますから、どれを買えばよいのか悩んでしまう人も多いでしょう。ここでは、本学のフランス語担当教員の私見として、辞書選びに際してのアドバイスを記しておきましょう。

*

まず辞書のサイズについてですが、初学者の皆さんにとっては見出し語が10万語を超えるような大辞典はまだ早すぎますし、旅行用のポケット版辞書では語彙数が足りません。3万5千語～6万語ほどの中辞典がちょうどよいでしょう。

また、コンピュータ関連等の現代語にも対応している必要もありますから、あまり古すぎるものでは困ることがあります。せめて2000年以降に出版されたものを使って欲しいと思います。

*

そのような条件に当てはまる仏和辞典として、次のものが挙げられます。どれも専門家の手により編纂された優れた辞書ですから、あとは実際に書店で現物を見て選んでみてください。

『ディコ仏和辞典[新装版]』

白水社、2016年、3700円＋税、35000語

『クラウン仏和辞典(第7版)』

三省堂、2015年、4000円＋税、63000語

『プチ・ロワイヤル仏和辞典(第4版)』

旺文社、2010年、3800円＋税、43000語

『プログレッシブ仏和辞典(第2版)』

小学館、2008年、3600円＋税、35000語

*

フランス文学専攻など本格的にフランス語を学習したい人には、次のものがお勧めできます。

『ロワイヤル仏和中辞典(第2版)』CD-ROM付

旺文社、2005年、6000円＋税、9万語

■外国語第Ⅱ(フランス語)授業科目担当者

本学教授

市田 良彦	国際文化学研究科
岩本 和子	国際文化学研究科
坂井 一成	国際文化学研究科
坂本 千代	国際文化学研究科
中畑 寛之	人文学研究科
松田 浩則	人文学研究科

本学准教授

廣田 大地	国際コミュニケーションセンター
-------	-----------------

本学講師

松井 裕美	国際文化学研究科
-------	----------

本学特任講師

Cédric BELEC	国際コミュニケーションセンター
--------------	-----------------

非常勤講師

川口 陽子	太田 晋介
武内 英公子	平光 文乃
釣 馨	Gilles FERNANDEZ
Janina TOMIMOTO	山口 孝行
松井 真之介	白井 智子
Charlotte HAMONNAIS	

中国語への招待

近年の中国の経済発展にはめざましいものがあります。現在、中国のGDP総額はアメリカに次いで世界第2位であり、日本の約2倍を超えています。また、輸出額は世界第1位、輸入額は世界第2位で、世界における存在感がますます強くなっています。今や中国は日本にとって貿易や直接投資の最大の相手国で、2年連続で増加しています。海外在留の日本人の数が多い国を見ると、米国に次いで中国は2番目になっており、中国に長期滞在する日本人の数は13万人を超えています（2019年現在）。中国の携帯電話契約数は2017年現在では14億を超え、世界で第1位となり、地球のどこへでも微信（WeChat）を使えば簡単に通信・通話できるようになっています。アメリカや日本など世界の主要先進国の新聞の第1面に中国が出てくる頻度からも、中国がいかに重要な国であるかがわかるでしょう。

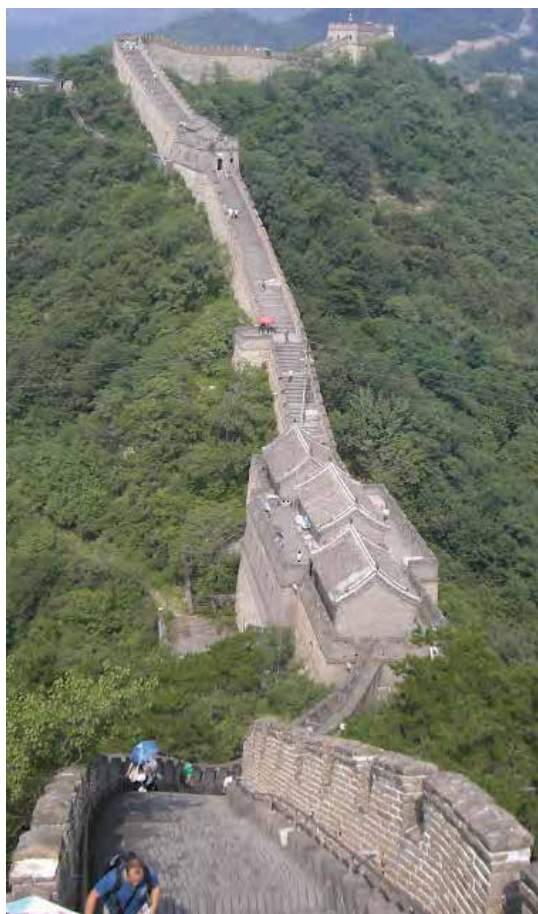
*

しかし、中国語は「漢字だから易しい」という風評に惑わされて履修する学生もあいかわらず少なくありません。たしかに、中国語は英語やフランス語などのインド・ヨーロッパ諸言語のような性・数・格も持たず、日本語の動詞や形容詞のような活用変化もないので、正しい語順といくつかの前置詞を覚えれば、かなりの程度の文章が読めるようにはなります。しかし、単音の発音が日本語話者にとって難しいほか、「声調＝声の上がり下がり」によって意味を区別する発音システムなので、その習得は決して他の外国語と比べて易しいわけではありません。入門から基礎段階ではピンインと呼ばれるローマ字表記を用いての学習が基本であり、また、漢字も、字形が日本語と異なるもの、あるいは字形が同じでも意味が異なるものがたくさんあり、形と発音・意味を同時に覚えなければならないので、ボキャブラリーの蓄積の点においては他の外国語と同様の時間と労力を投入しなければならないでしょう。

「易しそうだから」ではなく、「ちゃんと使える道具としてマスターしてやろう」という、高いモチベーションを持ち、積極的に取り組みましょう。

この地球で、中国語をファースト・ランゲージとして日常使っている人口は十数億を超えています。中国語ができれば、世界の4分の1の人と交流したり、ビジネスをしたりできることになります。

さあ、これからは教室内だけに限らず、HUB 室やインターネット、そして中国留学へ、中国語によるコミュニケーションのステージをどんどん広げようではありませんか。



万里の長城

インテンシブ・クラス：中国語Sクラス（初級SA3・SA4、SB3・SB4）

朱 春躍（国際コミュニケーションセンター・教授）／ 高橋 康徳（国際コミュニケーションセンター・准教授）

1年次の秋学期（第3・第4クォーター）に中国語Sクラスが開講されます。このクラスは、履修定員を20名に限定した上で学生の進捗を一人一人見極めながら進んでいきます。中国語圏への長期留学を目指す学生や「将来中国語を自らの武器として使いたい学生」を対象に、中国語の基礎をしっかりと確立することが中国語Sクラスの目標です。

■中国語Sクラスのアピールポイント

中国語Sクラスの一歩のアピールポイントは、「言語学の知見にもとづいて中国語文法・音声を学べること」だと思います。中国語Sクラスの担当教員は初級SA3・SA4が日本人の高橋康徳、初級SB3・SB4が中国人の朱春躍ですが、二人とも言語学・音声学を専門分野としています。言語学を専門とする人間にとって、「世界の言語の中で中国語は珍しい特徴を持つ言語といえるか」、「中国語の形容詞は日本語や英語などと比べてどのような共通点と相違点があるのか」、「中国語で発音が難しい子音と母音はどれか。それらが発音される時、舌・顎・声帯がどのような状態になっているのか」などは全て重要な研究課題です。でも、これらはみなさんが外国語を勉強する上でぶつかる問題と重なりませんか？そこで中国語Sクラスでは、みなさんが持つ中国語の疑問に言語学的な観点から回答を与えながら授業を進めていきます（本当に難しい質問は教員の宿題になります）。もちろん中国語をマスターするためには中国の文学や歴史、文化なども広く学ぶ必要がありますが、発音の習得や文法の理解など初級段階において言語学の知見は大いに役立つと思っています。

■教科書朗読の徹底（初級SA3・SA4）

初級SA3・SA4では、発音の基礎を確立させるために教科書本文の朗読を重視しています。中国語は

子音・母音も少し難しいのですが、それに加えて「声調（声の高さ）」の区別があり、この3つの要素を同時にコントロールしないと正しい発音になりません。その上、中国語には「ピンイン」というローマ字の音声表記があり、これが分らないと1つの漢字も正確に読むことができません。初級SA3・SA4では、発音をしっかりマスターするため学生一人一人に教科書を朗読させる時間を確保しています。担当教員は、学生の発音を聞いた上で音声学的知見を生かしながら発音の修正を細かく行います。

■ユニークな会話練習（SB3・SB4）

初級SB3・SB4では読解力の向上をメインの目標にしていますが、リスニングや会話練習も取り入れています。会話練習では、与えられたテーマについてクラスまたはグループ全員を相手に会話をしていきます。同じテーマでも話す相手によって会話の進行や表現が異なりますので、臨機応変に対応しないと話が成立しません。この練習によって中国語での即会応力を鍛えるだけでなく、クラスメートの発話を参考にすることで表現範囲を効率的に広げていくことができます。



MRI 動画分析を用いた中国語の授業

朱 春躍 (国際コミュニケーションセンター・教授)

中国語は、名詞には英語などのような格変化はなく、動詞などには日本語のような活用変化もありません。さらに、かなりの部分日本語と共通する漢字が用いられているため、学習者にとって文法や語彙などの記憶の負担は他の外国語より少ないといえます。しかし、発音が難しいことは日本人の共通認識ではないでしょうか。

子音・母音の数も日本語より多く、中には/p/と/p^b/や/n/と/ng/のような、非常に微妙な違いで意味を区別するものがあり、また、「声調」という、例えば「ma」一つでも声の上がり下がりのパタンが異なるだけで意味が変わってしまう、厄介なものもあります。中国語を学ぼうとする日本語話者はまずこの発音の壁にぶつかり、中にはそれが理由で中国語の勉強を放棄してしまう人もいます。

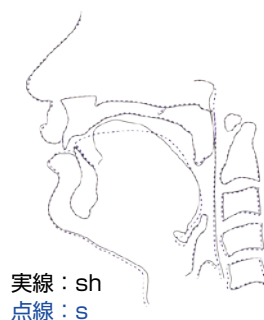
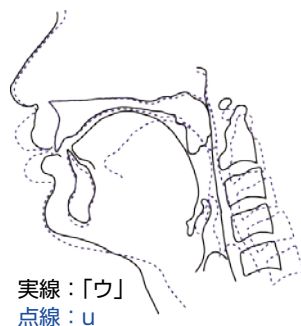
私の授業では、これまでの音声研究の成果を取り入れた発音重視の教科書を用いて、詳しく説明するようにしています。難しい発音の場合、最先端のMRI動画分析で得られた画像を用いて、調音器官の形状や位置など、日本語とどこが、どのように異なるか、詳しく解説します。例えば、右に挙げた図(中図)は中国語の母音/u/と日本語の「ウ」との比較画像ですが、唇の形と舌の位置の違いは一目瞭然です。

教室での説明だけでは満足しない、あるいはもっと自分の発音を診断し、矯正してほしいという学生には、研究室(D608)に来てもらい、解説しながらMRIの動画画像を見せたり、音響分析ソフトを用いて発音診断や発音矯正をすることもしています。中国語の勉強で奮闘中のあなたも、ご自分の発音を実験機器で分析してみませんか。友人を誘って、ぜひ私の研究室に来てみてください。

*

発音重視の授業ではありますが、発音以外の文法や語彙などの勉強も、当然のことながら、この授業で

はおろそかにはしていません。聞く、話す、読む、書くという、外国語学習の「四技能」がバランスよくスコアが上がるように心がけている授業を目指しています。



上：MRI元画像（日本語の「ア」）

中：分析画像（日本語の「ウ」と中国語のu）

下：分析画像（中国語反り舌のshと非反り舌のs）

中国語辞書・参考書

■辞書(中日辞典、日中辞典)

語学の学習に辞書は必需品です。もちろん中国語も例外ではありません。1年次後期、さらに2年次以降も引き続き中国語を履修することを考えれば、以下に挙げるような、中型以上のサイズの辞書を持つ事が望ましいと考えられます。中日辞典は入門段階から必要になります。日中辞典は学習が進んだ段階で必要が生じるでしょう。いずれもできるだけ版と刷次の新しいものを購入すること。なお、最近はコンパクト・軽量で機能豊富な電子辞書も多数発売されています。その場合も収録されている辞書の版が新しい機種を選びましょう。

中日辞典は一般にピンイン順に配列されています。語句の検索にはもちろん部首索引や総画索引、電子辞書であれば手書き入力なども可能ですが、調べたい語句のはじめの文字のピンインを覚えていれば、辞書を引くのが各段に容易になります。

■中日辞典

北京商務印書館、小学館共同編集『中日辞典(第3版)』(小学館、2016)

日中共編による、初級～上級まで使える定評ある辞典。二色刷。プチ日中辞典付き。

相原茂編『講談社中日辞典(第3版)』(講談社、2010)

単語の派生ツリーやコラム等、中国語理解のために様々な工夫を凝らした学習辞典。

松岡榮志他編著『超級クラウン中日辞典』(三省堂、2008)

『クラウン中日辞典』を基に語彙や附録等を大幅に拡充。日中小辞典付き。

愛知大学中日大辞典編纂所編『中日大辞典(第3版)』(大修館書店、2010)

サイズは中型ながら見出し字や語彙数が極めて豊富な大辞典。中級者以上向け。

■日中辞典

北京對外經濟貿易大学他編『日中辞典(第3版)』(小学館、2015)

相原茂編『講談社日中辞典』(講談社、2006)

杉本達夫、牧田英二共編『クラウン日中辞典』(三省堂、2010)

上の2冊は中型で、収録語彙や用例が非常に充実した日中辞典。『クラウン』はそれらより若干コンパクトですが、学習過程で利用するには実用語数や用例等十分な質と量を備えています。

いずれにしても、中日辞典と併用するのが望ましい利用法です。



北京市の繁華街「西単」

■学習参考書

中国語の学習に当たっては、もちろんまずは授業の教科書をしっかりマスターすることが何より肝要ですが、その補助教材として、あるいは更に意欲的に学習を進めるために、様々な学習項目に応じた参考書が大いに役立ちます。三宮や梅田などにある大型書店には、夥しい種類と数量の参考書が書棚に並んでいます。また本学の附属図書館でも、総合・国際文化学図書館を中心に、有用な参考書を豊富にそろえています。以下に挙げるのは主に入門～中級初期段階の参考書です。学習状況にあわせて活用しましょう。

○中国語へのいざない

相原茂『はじめての中国語』（講談社新書、1990）
木村英樹『中国語はじめの一步』（ちくま新書、1996）
中川正之『はじめての人の中国語』（くろしお出版、1996）
相原茂他『新版 中国語入門Q&A101』（大修館書店、2003）（姉妹書に『中国語学習Q&A101』（1991）『中国語教室Q&A101』（2000））
小野秀樹『中国人の心「ことば」からみる思考と感覚』（集英社新書、2018）

○総合教材（CD付）

杉村博文『北京の中国語入門』（三省堂、2000）
喜多山幸子『ニューエクスプレス 中国語』（白水社、2007）
三宅登之『一冊目の中国語』（東洋書店、2007）

○発音（CD付）

上野恵司『中国語発音の基礎』（日本放送出版協会、2002）
日下恒夫『アタマで知り、カラダで覚える 中国語の発音』（アルク、2007）

○文法

相原茂他『Why?にこたえるはじめての中国語の文法書』（同学社、1996）
古川裕『中国語の文法 スーパーマニュアル』（アルク、2008）
古川裕『新感覚！イメージでスッキリわかる中国語文法』（アルク、2009）
守屋宏則『やさしく くわしい 中国語文法の基礎』（東方書店、1995）
瀬戸口律子『完全マスター 中国語の文法』（語研、2003）

○作文

何彬、小野秀樹『チャイニーズ ライティング』（白帝社、2005）

○学習ハンドブック

相原茂編著『中国語ハンドブック 改訂版』（大修館書店、1996）
中国語友の会編『中国語基礎知識』（大修館書店、2007）

○学習雑誌

『NHKテレビ テレビで中国語』（NHK 出版、月刊）
『NHKラジオ まいにち中国語』CD別売（NHK 出版、月刊）
『聴く中国語』CD付（日中通信社、月刊）

中国語学習ができるサイト

中国語に関する様々な情報を掲載したサイトを紹介します。時間のある時に覗いてみましょう。

NHK中国語講座

<http://www.nhk.or.jp/gogaku/chinese/>

日中通信社「龍ねっと」

<http://www.long-net.com/>

中国語検定試験・授業科目担当者

■中国語検定試験

中国語学習者の増加と需要の高まりなどを背景に、近年様々な検定試験が実施されています。ここでは主なものとして、以下の3種類を紹介します。どの試験を受けるにしても、文法や読解だけでなく、リスニングも非常に重要になります。なお、実施日時については、必ず事前に公式HP等で確認するようにして下さい。

○中国語検定試験(中検)

日本中国語検定協会主催。準4級<4級<3級<2級<準1級<1級と等級別になっており、いずれか一つの級を受験する(隣接する級との併願可)。各級ともリスニングと筆記の二部構成で、準4級を除き、両方が基準点に達する事が合格条件となる。

HP : <http://www.chuken.gr.jp/>

○漢語水平考試

(Hanyu Shuiping Kaoshi, HSK)

中国国家HSK委員会(国家漢弁)主催。中国政府公認の検定試験で、世界各国で広く実施され、中国留学のための語学能力の証明などに利用されている。2010年から新システムの試験が以下の要領で実施されている。筆記試験と口語試験が独立しており、筆記は1級~3級(入門レベル)<4級(基礎レベル)<5級(初中等レベル)<6級(高等レベル)の6つの等級に、口語は初級、中級、高級の3つの等級に分かれ、どちらもいずれか一つの級を受験する(隣接する筆記試験の級および筆記試験と口語試験の併願可)。

日本版HP : <http://www.hskj.jp/>

○実用中国語レベル認定試験(C.TEST)

北京語言大学漢語試験研究センター主催。留学

以外の目的で中国語を学んでいる人のための実践的なコミュニケーション能力の測定に重点を置く。F<E<D<C<B<Aの6レベルで、A-Dレベル試験とE-Fレベル試験のいずれかを受験する。また以上の筆記試験とは別に、会話試験も実施している。

日本事務局HP : <http://c-test.jp/>

■外国語第Ⅱ(中国語)授業科目担当者

本学教授

王 柯	国際文化学研究科
康 敏	国際文化学研究科
朱 春躍	国際コミュニケーションセンター
谷川 真一	国際文化学研究科

本学准教授

高橋 康徳	国際コミュニケーションセンター
-------	-----------------

本学特任准教授

張 渭毅	人文学研究科
------	--------

非常勤講師

王 桂菊	常次 莉恵
小野 絵理	程 書嘉
夏 麒	中野 尚美
川口 ひとみ	任 霞
高 茜	馬 麗娟
呉 青姫	付 瑞
桂 小蘭	馮 誼光
小林 傑子	藤井 美恵子
金 珠	劉 燕子
段 飛虹	リン 洋子
張 恒悦	
陳 学雄	

ロシア語への招待

ドストエフスキーだとか宇宙だとか

サッカー・ワールドカップだとか その他もろもろ

神戸大学はロシア語を学ぶことができる数少ない大学のひとつです。今までロシア語を勉強した先輩たちによれば、「文字や文法が英語と違って、新しい世界を知ることができた」、「地理的にはすごく近いのに、ほとんど知らなかったの、ロシアについて勉強できてとてもよかった」だそうです。「ロシア語の文字を書いたり読んだりするだけで友達に感心されて気持ちよかった!」なんていう意見も…

イクラ、インテリ、カンパ、ノルマ…などはロシア語語源の言葉です。Д、Э、Ж、Ш、Фなどの珍しい文字は顔文字にも使われていますね \ (・Д・;)。

ロシア語は19世紀の作家たちの時代からあまり変わっていないので、基本の文法を学べば、ある程度ドストエフスキーやチャーホフなどを読むことができます。また、チェコ語、ポーランド語、ブルガリア語など、同じスラヴ語群でロシア語と共通点の多い言葉も学びやすくなり、新しい世界が広がることでしょう。

神戸は歴史的にロシアの人びとと縁があり、ロシア正教会や、チョコ菓子のゴンチャロフ、モロゾフなど、ロ

シアに縁のある会社も有名です。逆にロシアでも日本文化が大人気で、スシとアニメとハルキ・ムラカミ、そしてキタノ(北野武の映画)が大人気。遠いようで実は近くもある、それがロシアと日本の関係かもしれません。神戸大学でもロシア語話者の留学生とキャンパスで会うこともあるでしょう。

ロシアは宇宙工学も有名で、宇宙飛行士には必須の語学です。また、オリンピックでの活躍に見られるように、各種スポーツも盛んです。ロシアの国民的スポーツはサッカー、2018年にはモスクワなどでワールドカップが開催されました。

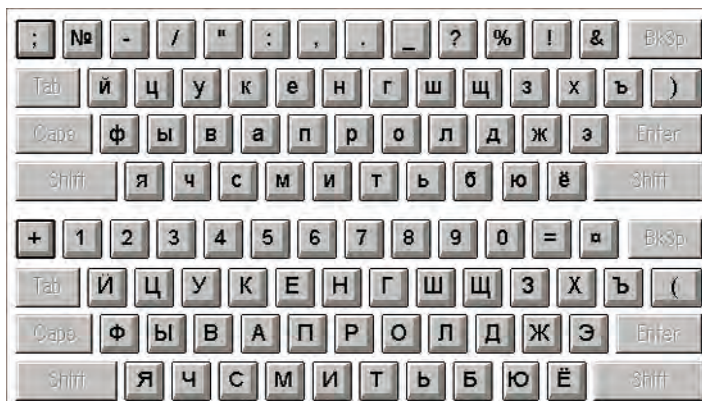
いろいろ楽しいこと、ロシア語と一緒に世界を開いてみませんか?



ロシア版ウィキペディアより

ロシア語のキーボード配列

テクノウエア <http://www.russin.jp/>



多言語サポートの設定で普通のパソコンでもロシア文字の入力は可能です。

ベーシック科目・アドバンスト科目

ロシア語は誰もが大学に入ってから初めて習う言語です。文字から勉強するので、他の第二外国語とは違い、スタートがみんな一緒。

知らない、わからないのは当たり前。高校までは外国語学習が苦手だったという先輩の中にも、ロシア語にすっかりなじんで語学が楽しかった、という人が多いです。

でも、逆に言えば、自分がちゃんと勉強したかどうか、はっきり出てしまいます。きちんと授業に出て説明を聞く。復習をしっかりとる。

大学でのロシア語学習は、急だけれど低い山のようなもの。最初こそ大変ですが、一步一步進んでいけば必ずできるようになります。

とくに変化と単語を覚えてしまえば、読んだり話したり、かなりできるようになります。

■ベーシック科目(必修):1年生対象(入門編)

毎週、次の2種類の授業が開かれます。

○ロシア語を知る・読む(文法)

- ・ロシア語初級A1・A2(前期)
- ・ロシア語初級A3・A4(後期)

基礎文法をしっかり身につけましょう。教科書は、戸辺又方著『1年生のロシア語』(白水社)です。ネイティブによる音声付き。

【学習のコツ】

- ・聞けば覚える! ⇔ 覚えれば聞こえる!
音声を繰り返しなんでも聞きましょう!
- ・便利! 巻末に文法の変化表があります!
わからなくなったら繰り返し調べましょう!

○ロシア語を使ってみる

- ・ロシア語初級B1・B2(前期)
- ・ロシア語初級B3・B4(後期)

学んだ文法を使いながら、ロシア語を読み書き話

す総合的な練習をします。教科書はA1・A2、A3・A4と同じで、テキストの部分を使ってさらに理解を深めます。習ったフレーズを使って自分で表現してみましょう。シチュエーションをさまざまに変えながら、ロシア語に慣れます。想像力を働かせて、問題を解き、照れずにしっかり声を出して練習することが大事です。

■アドバンスト科目(選択):2年生からのロシア語案内

継続こそ、語学力UPの王道です! 文法をひととおり終えたら、これから語学を楽しみましょう! 選択授業で表現をブラッシュアップして、英語、日本語、神戸弁+ロシア語の“マルチリンガル”を目指しましょう。ネイティブの先生の授業もあります。

○2年次のロシア語(選択)

- ・ロシア語中級C1・C2(前期)
- ・外国語セミナー(ロシア語)A・B(後期)

ロシア語初級A4・B4の続きです。文法をひととおり勉強したところで、いよいよロシア語の世界に飛び込んで見ましょう! 簡単なエッセーや笑いを誘うひとくち話(анекдот アネクドート)などをはじめ、さまざまなテーマのテキストを読みながら、ロシア語の感覚を磨きます。せっかく勉強したロシア語を使ってみましょう。

○3年次以降のロシア語(選択・高度教養科目)

- ・外国語セミナー(ロシア語)C・D・E・F

2年生の選択の授業に続けて、3年生でもまだまだロシア語が続けて学べます。映画やアニメなどを教材に、ロシア語を楽しみましょう。検定の上級やドストエフスキイの作品にもトライ???

ロシア語とつきあう

青島 陽子（国際文化学研究所・准教授）

1. ロシア語の世界へ（1年生のロシア語）

初級ロシア語では、なんといっても文字からして違うところがハードルの高さですが、それを乗り越えてしまうと、ほかの人が読めない、暗号の解読みたいな楽しさがあります。最初の授業で文字をすべて学びますので、すぐに自分の名前をロシア語の文字で書くことができるようになります。きっと、自分の名前もとても新鮮に感じると思いますよ。

ロシア語は3つ4つの発音規則を覚えれば、アクセント記号を手がかりに音読することは難しくありません。名詞も形容詞も韻を踏むように変化するので、音読をしてみると、とても綺麗な響きであることが分かります。また、動詞や時制の考え方も独特です。なぜこんな表現の仕方をするのかな?と考えるだけでも、世界の捉え方の多様性が理解できると思います。

ロシア語の先生方は皆、画像や映像、音などを駆使して工夫しながら、皆さんをロシア語の世界へと誘っていきます。その入り口に立ってみては？

2. 上級のロシア語への挑戦

1年生の初級のロシア語が終わったら、上級クラスに挑戦してみましょう。ロシア語中級 C1C2・外国語セミナー AB・CD・EF が開講されています。各授業ではテキストの読解やネイティブによる会話など、様々なスキルの向上が目指されます。基本的に授業は比較的少人数でアットホーム。気軽に参加してみてください。

授業のメニューは参加される学生さんによって変化しますが、例えば、あるクラスでは、『星の王子さま』について、日本語（新訳・旧訳）・英語・ロシア語の訳語を比べてみました。それぞれの言語で印象が異なり、皆で楽しく読み比べました。また、ロシアの大学とスカイプで合同授業（「カンファレンス」）を行い、双方でロシア語でのプレゼンをしたあと、英語で意見を交換する授業を行ったこともあります。神戸大学

に交換留学で来ている留学生の皆さんや、先方の学生さんたちがロシア語の作成を助けてくれたおかげもあり、皆、とても立派に報告と意見交換ができました。

3. さらに上を目指してみよう

ロシア語には検定があります。1～2年のロシア語学習で3級や4級の合格を目指すことが可能です。是非、トライしてみましょう。

また、1年生から全学の学生が参加できるモスクワ短期研修があります。ロシア語学習だけではなく、ロシア文化の研究も皆で行います。皆で集中的に学ぶと楽しいだけでなく、効果的。是非、参加してみてください。

さらに、神戸大学では、ペテルブルク大学とウラル連邦大学との協定に基づいて、長期留学する道も開かれています。道を開いてくれた先輩たちに続いて、ロシアでの生活にもトライしてみましょう。歴史的な建造物、文化と芸術、最近どんどん増えてきた洒落たカフェとレストランに囲まれて、多くの挑戦と学びがあると思いますよ！



ロシア語・ロシアを知ろう！

■初めてのロシア語—どうやって学ぶ？

ロシア語は、英・独・仏語などと同じインド・ヨーロッパ語の仲間なので、単語や表現に似ているものもあります。語順が自由なところは日本語とも近いかもしれません。

ただし、読み方が違ったり、意味が少し違ったりするものも多いので注意が必要です。

STEP 1：文字を覚える

ロシア語学習の第一歩は文字をしっかり覚えることです。キリル文字といって、ギリシャ文字に似た独特の文字を使います。

STEP 2：発音をマスターする

文字を覚えれば、発音の規則はそれほど複雑ではありません。たいていは文字通り(ローマ字のように)読めばよいのですが、それでもいくつか覚えなければならぬ規則があります。

『1年生のロシア語』付属の音源で、ネイティブの発音を聞きながら声に出して読む練習をしましょう。

STEP 3：名詞の性別に慣れる

ロシア語の名詞は「男性名詞」、「女性名詞」、「中性名詞」の3種類のグループに分かれています。たいていは生物上の性別とは関係なく、文法上の便宜的なものです。ロシア語の場合、単語の性別の見分けはとても簡単。ひとつひとつ覚えなくても、最後の文字を見たらわかります(一部例外があります)。

STEP 4：単語を覚える

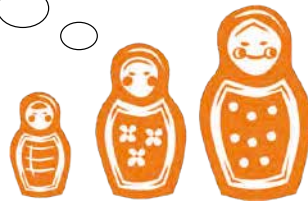
単語はとにかくコツコツ覚える必要があります。一度見て覚えられなくても、記憶のどこかには引かかるもの。見て(視覚)、書いて(運動)、発音する(運動・聴覚)。体全体を使って脳に刺激を与えながら覚えよう。CALL 教室や図書館には単語学習のパソコン用教材もあります。まずは音に慣れよう。

STEP 5：変化と仲良くなる—動詞・名詞・形容詞…

ロシア語の難しさでもあり、醍醐味でもあるのが、変化が沢山あること。動詞だけではなく、名詞も形容詞もこぞって変化します。授業では1年間かけて少しずつ学びます。一気に変化できるとドミノ倒しのような爽快感がある?!

Мы ждём вас!
Поговорим по-русски!

いっしょにロシア語でお話しましょう!



■ロシア語が使われている風景

—世界で5番目に話者人口が多い言語—

ユーラシア(ユーロ・アジア)大陸の大部分を占めるロシアは、ロシア人だけではなく、たくさんの民族の住む多民族国家であり、日本の隣にある「ヨーロッパ」であると同時に、「アジア」的な風土も特徴です。ロシア語を話す地域は意外と広く、中央アジアなどの旧ソ連諸国をはじめ、欧米各地にも移住者が多く、アジア・アフリカ諸国からの留学生もいます。国連公用語のロシア語は世界で5番目に話者人口が多い言葉です。

比較的古い形を残しているので、文法の変化がたくさんですが、現代ロシア語をしっかり勉強すれば、チェブラーシカはもちろん、19世紀の古典(ドストエフスキやチェーホフなど)も、辞書を使ってかなり読めます。また同じスラヴ諸語に属するポーランド語、チェコ語、ブルガリア語などと共通性が多く、これらの世界がぐんと近くなるでしょう。

■スラヴ語の世界

スラヴ語で「こんにちは!」のいろいろ

ロシア語: Добрый день!

(ドブリィ チェーニ!)

チェコ語: Dobrý den!

(ドブリー デン!)

ポーランド語: Dzień dobry!

(ヂェイニ ドブリィ!)

■クイズ「数字で感じるロシア」

次の()に入る数字はなんでしょう?

[答えは最後に]

【国名】ロシア連邦 Российская Федерация (Россия)

【面積】約1,707万 km² (日本の約 ① 倍)

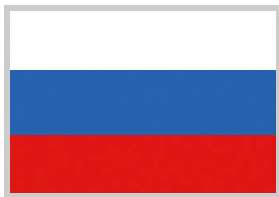
【人口】約 ② 億4,680万人(2017年)

※日本の人口は約 ③ 億2671万人

【首都】モスクワ/人口 ④ 万人(2017年)

【主要都市】サンクトペテルブルク、ノヴォシビルスク、エカテリンブルク、ニジュニノヴゴロド、サマラ、オムスク、カザン、チェリャビンスクなど

【国旗】



白は高潔
青は正直
赤は勇氣

【言語】ロシア語〔公用語〕、各民族語。

およそ ⑤ 以上の言語。たとえば・・・

▶ インド・ヨーロッパ語族 (英・仏・独語も親戚):
ロシア語、ウクライナ語、ベラルーシ語、リトアニア語、
ラトビア語、モルドヴァ語、ルーマニア語、ドイツ語、ア
ルメニア語など

▶ ウラル語族: フィン語、エストニア語、ハンガリー語、
ネネツ語など

▶ イヴェリア・カフカス語族: グルジア語、アブハズ語、
ダゲスタン諸語(ダルギン語、レズギン語、アヴァール
語・・・)、チェチェン語など

▶ チュルク諸語 (トルコ語も親戚): アゼルバイジャン語、
トルクメン語、ハザール語、チュヴァシ語、バシキール語、
タタール語、ウズベク語、キルギス語、カザフ語など

▶ モンゴル諸語: ブリヤート語、カルムイク語など。

▶ 旧シベリア諸語: チュクチ語、エスキモー語、アレ
ウト語、ニヴフ語など。

【主要民族】ロシア人、タタール人、ウクライナ人、バ
シキール人、チュバシ人など、およそ ⑥ 以上の
民族が住む。

【宗教】ロシア正教、イスラーム、ユダヤ教、カトリック、
仏教など。

【気候】一般に寒冷。寒暖の差が大きい大陸性気
候。気温差は、夏と冬で30～75℃に及びます。シベ
リアでは厳冬の平均気温が-20～35℃、シベリ
ア東部の内陸部では最低気温が ⑦ ℃に達する
こともあります。ヨーロッパ・ロシアは比較的温
和な気候です(通常、冬は-5～10℃程度)。

【時差】広大なロシア連邦には、 ⑧ の時間帯があ
ります。日本とモスクワ時間との時差は- ⑨ 時
間(2014年にロシアの標準時が一時間変更になりま
した)。

【通貨】ルーブル(рубль 発音はルーブリ) 1 p. と
表記。

【料理】ボルシチ (ビーツ=赤かぶの真っ赤なスープ)、
ブリヌィ (ロシア風クレープ。ジャム、ハチミツ、キャビ
アなどと一緒に)、プロフ (中央アジアの料理: 牛肉
や羊肉を使った炊き込み型チャーハン)、ビーフスト
ログノフ (日本でもよく知られた牛肉の煮込み料理)、
スメタナ (サワークリーム。万能調味料)、ケフィール (ケ
フィアヨーグルト) etc.

※データは『ロシアを知る事典』(平凡社)とロシア大使館ホー
ムページ <http://www.russia-emb.jp/> より。

ロシア語がうまくなる 5 か条

その1：授業への出席

学習のペースメーカーとして

☆あっという間にぺらぺらに・・・

ということがないのが、語学習得の難しさです。でも、日ごろの積み重ねは必ず隠れた力になってある日パッと花咲きます。授業に出なくてロシア語ができた履修者は、これまでにいません。

☆授業中はしっかり発音、しっかりノートづくりを。ぼおーっとしていたら欠席と同じです。

その2：とにかく復習すること!

☆知らない、わからないは当たり前。だから復習をしましょう。学んだことは早めに記憶に定着させましょう。

☆とにかく発音、声を出そう。繰り返し書こう。なんでも調べよう。口を動かし、手を動かし、目を動かし・・・体全体でリズムカルに覚えよう。

その3：まずは辞書を買う／辞書を引く!

☆重い?高い?でも、上達への道は、まず道具をそろえて技術を磨くことから始まります。

☆道具を手に入れたら使いこなせるように練習しましょう!新しい単語を一度は辞書で探して見ましょう。

その4：単語をたくさん覚えよう

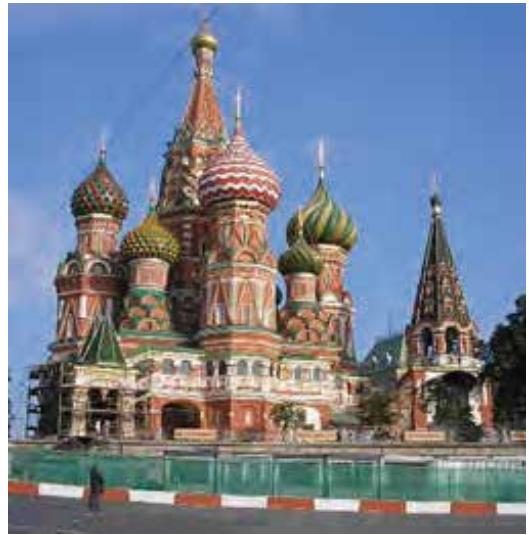
☆単語を知るとそれだけでもロシア語の世界が広がります。

☆教科書巻末の単語表を活用しよう。フレーズ(文章)で覚えてしまうのも効果的。

☆音と絵で覚えやすいCALL教材もぜひ活用しよう。

その5：すぐにできるようにならなくても、めげない!!!

☆語学は山登り。ダッシュだけでは登りきれません。あきらめないで一步一步進もう!



赤の広場の聖ヴァシリイ寺院



ロシア民話『おおきなかぶ』で女性名詞を学ぶ

ロシア語辞書・参考書

■参考書

本学の図書館にはロシア語・文化関連のたくさんの参考書があります。例えば、語学学習書コーナーにチェブラーシカのミニ絵本(ロシア語)があります。探してみましょう!

【ロシア語を楽しみながら学ぶ】

守屋愛『ロシア語表現とことんトレーニング』白水社、2052円。

* 説明がコンパクト。練習問題を解きながら基本的な仕組みを確認できます。

小林潔、M・トゥルヒーン『バッチリ話せるロシア語』(すぐに使えるシーン別会話基本表現) 三修社 2808円

* 会話ベースの学習書です。

坂庭淳史『プーシキンを読む』(「名作に学ぶロシア語」読本シリーズ)、ナウカ出版、2700円。

* ロシアを代表する詩人プーシキンの作品を学ぶことでロシア語表現を学びましょう。同時にロシア文化についても知ることができます。

【旅行会話】

小川貴『イラスト会話ブック ロシア』玖保キリコ(絵)、JTBパブリッシング、1680円。

* 絵で旅する旅行会話。ロシア語、日本語、英語。

【単語ビルダー】

阿部昇吉『今すぐ話せるロシア語単語集』ナガセ、1620円。 * イラスト入りで覚えやすい。

【歴史、社会、文化を調べる】

ユーラシアブックレットのシリーズ

* 文化、科学、料理、スポーツ、経済、軍事など多様なテーマがあります。薄いので読みやすい。総合・国際文化学図書館にほぼ全巻あります。

平凡社『新版 ロシアを知る事典』、『東欧を知る事典』、『中央ユーラシアを知る事典』。

明石書店『現代ロシアを知るための55章』など「知るための〇〇章」シリーズ。

* コーカサス、アルメニア、中央アジア、チェコとスロヴァキア、ポーランドなど。

■ロシア語辞書

授業で必ず使います。どれか1冊は購入すること

○ロシア語ミニ辞典(白水社) 3570円。日本語からも一部引けます。語彙が少ない。

◎ロシア語辞典[露和-和露]改訂新版(博友社) 6116円。使いやすい学習辞書。初中級。

○コンサイス露和辞典(三省堂書店)4200円。コンパクト。一生もの。説明が少し難しい。

○露和辞典(研究社)8190円。プロ仕様。

◎カシオEX-WORD(エクスワード) コンサイス露和・和露、旅行会話(JTB)入り。

■テレビとラジオのロシア語講座

<http://www.nhk.or.jp/gogaku/russian/>

ラジオ「まいにちロシア語」NHK 第2放送、

月～金午前8:50～9:05(再:午後4:30～4:45)

「テレビでロシア語」NHK 教育テレビ、水曜深夜 午前1:00～1:25(再:金曜日 午前5:30～5:55)

■CALL室(D棟・パソコンルーム)

—ゲーム感覚でロシア語を磨く—

★『はじめてのロシア語』単語力UP!

超初心者でもOK。未踏の1800点を目指せ!

★『TALK More ロシア語』ヒアリング力UP!

ライバルとのロシア語バーチャル・クイズ対決に勝てるか?

★『TALK To TALK』学校生活のロシア語!

※HUB 室にもネイティブのTAがいます。

生きた会話を体験してください。

■海外留学

神戸大学では、ペテルブルク大学、ウラル連邦大学との交換留学協定があります(全学)。また、同じスラヴ語圏ではポーランドのワルシャワ大学(国際人間科学部)、ポーランドのヤゲウォ大学、チェコのカレル大学、ブルガリアのソフィア大学(全学)とも交換留学協定を結んでいます。

ロシア語検定試験・授業科目担当者

■ロシア語能力検定

開催地が多く、勉強の仕方次第で、2、3年次後期で4級～3級に合格することが可能です。

主催：ロシア語能力検定委員会(日本)

参考：<http://www.tokyorus.ac.jp/kentei/index.html>

開催時期：春・秋2回

(通常5月、10月ごろ。1・2級は秋のみ)

検定レベル：4級⇒3級⇒2級⇒1級

試験内容：3・4級：文法、露文和訳、和文露訳、朗読、聴取(3級のみ) 1・2級：文法、露文和訳、和文露訳、聴取、口頭作文(録音)

合格ライン：全教科6割以上。

試験会場：札幌、稚内、函館、盛岡、東京、新潟、横浜、金沢、名古屋、大阪、京都、広島、福岡各地のユーラシア協会)

【大阪】日本ユーラシア協会 大阪府支部連合会
(TEL.06-6763-0877) 〒542-0021 大阪府大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル3F
検定料：5,000円～

※参考資料：【ロシア語能力検定対策の問題集】

北岡千夏『ロシア語能力検定試験合格への手引き』南雲堂フェニックス、1575円。



「青銅の騎士」(ピョートル大帝像・ペテルブルグ)

■ロシア語検定試験(ТРКИテ・エル・カ・イ)

現地の大学に留学するめやすとなる試験。

ロシア連邦教育省認定の国家試験

主催：日本対外文化協会

実施：ロシア語検定試験実行委員会

参考：<http://www.taibunkyo.com/kentei/kentei.htm>

開催時期：8月ごろ(申し込みは4月から)

検定レベル：検定レベルは、6つの段階。

①入門レベル⇒②基礎レベル⇒③第1レベル
⇒④第2レベル⇒⑤第3レベル⇒⑥第4レベル。

(参考)

第1レベル合格：ロシアの大学に入学できる。

第3レベル合格：ロシアの大学院に入学できる。

第4レベル合格：ネイティブと同じレベル。

試験内容：各レベルともに 文法・語彙、読解、聴き取り、作文、会話の5科目。

合格ライン：5科目それぞれの66%以上の正答率。

試験会場：東海大学高輪校舎(2016年度)東京都港区

検定料：19,000円～

※参考資料問い合わせ先：日本対外文化協会内 ロシア語検定試験実行委員会 住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿1-27-2 山本ビル7階

■外国語第Ⅱ(ロシア語)授業科目担当者

本学准教授

青島 陽子 国際文化学研究科

ヤロスラフ・シュラトフ 国際文化学研究科

非常勤講師

三浦 由香利 高島 尚生

伊藤 美和子 青木 則子

東海 晃久

さらにもう一つの新たな外国語への挑戦！

■外国語第Ⅲ

神戸大学では、ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語の4言語を学ぶための外国語第Ⅱの制度に加えて、選択科目としての外国語第Ⅲが設置されています。外国語第Ⅲとして開講される外国語は、いまのところドイツ語とフランス語のみです。第1クォーターから第4クォーターまで、「第三外国語(〇〇語) T1～T4」という名称で開講されます。

履修条件として、当然ながら、ドイツ語・フランス語を外国語第Ⅱとして既に選択済みの学生は履修することができません。また、外国語第Ⅲの科目は2年次以降を対象に開講されており、受講するためには外国語第Ⅱの1年次必修単位をすべて取得しておく必要があります。なお一部の学部では外国語第Ⅲは設置されていません。単位の取り扱いについても学部によって多少異なりますので、履修登録の際には各所属学部の事務室へ問い合わせ確認してください。

他にも、文学部や国際人間科学部などの学部の授業として、イタリア語・スペイン語・韓国語など、様々な外国語を学習するための授業が開かれています。年度によって開講授業を変更する可能性が高いため、詳しくはその年度の各学部のシラバスで確認してみてください。

○履修登録時の注意点

外国語第Ⅲ科目は第1クォーターから第4クォーターまでの1年間を通して学習する積み上げ式の科目です。履修する際には第1クォーターから始めて、全てのクォーターで履修登録を行ってください。また、登録時には、担当教員や教科書が同一のものであるかどうか、しっかり確認してください。

第三外国語(ドイツ語)T1

第三外国語(ドイツ語)T2

第三外国語(ドイツ語)T3

第三外国語(ドイツ語)T4

第三外国語(フランス語)T1

第三外国語(フランス語)T2

第三外国語(フランス語)T3

第三外国語(フランス語)T4



第Ⅳ部 教室外の外国語学習支援

外国語学習は教室の授業だけで完結するものではありません。

授業で習ったことを反復練習したり、実際にその国の人と話してみる場が必要です。

あるいは、さらに読み深めたりプレゼンテーションのためにリサーチをしたり、

こうした教室外での外国語学習の場として、ランゲージ・ハブ室とICT教室があります。

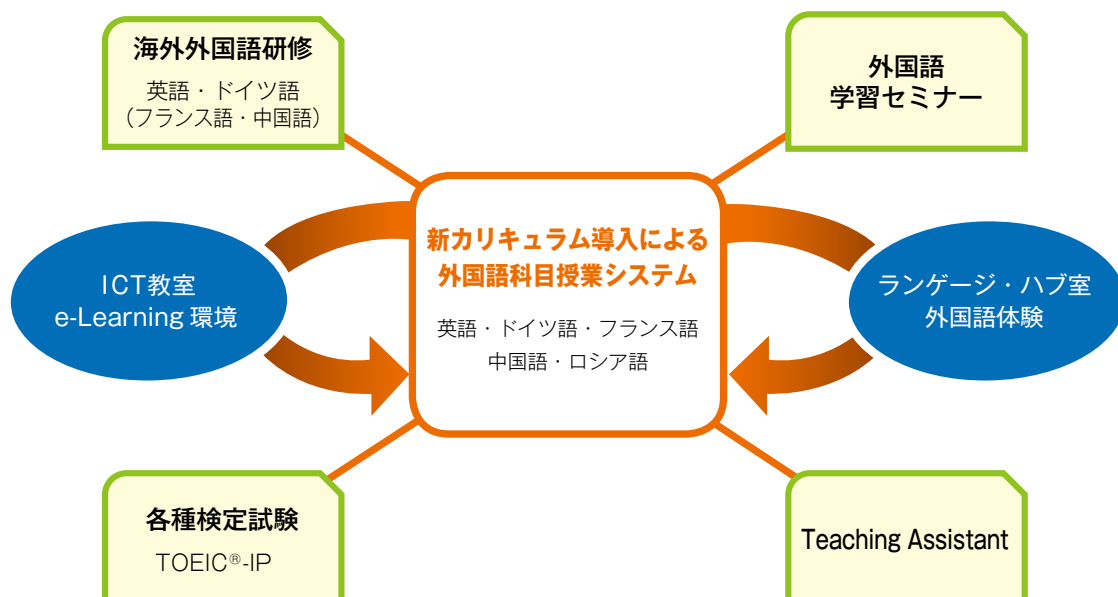
国際コミュニケーションセンターでは、教室外でも外国語を学びたい皆さんをサポートします。

各種語学検定試験の説明会や入門講座としての「外国語学習セミナー」や

「海外外国語研修」、TOEIC®テストなどを実施しています。



国際コミュニケーションセンター 統合的外国語学習システム



TOEIC®/TOEFL®テストで英語コミュニケーション力を測る

● TOEIC® テストと TOEFL® テスト

日本の中学や高校では英語力を証明する基準として「英検」が普及していますが、大学生や社会人が自身の英語力を示そうとする場合、TOEIC® または TOEFL® というテストを受験するのが一般的です。これらのテストはいずれも米国の ETS という団体が作成しており、国際的な基準によって英語力の診断が行われます。

TOEIC® Listening & Reading テスト

● TOEIC® とは？

“TOEIC” [※トイーックと読みます] とは、Test of English for International Communication の略で、その名が示すように、実践的なコミュニケーションのための英語力を測定するテストです。TOEIC® にはリーディングとリスニングの技能を測る TOEIC® Listening & Reading (以下 TOEIC® L&R) と、コンピュータ上でスピーキングとライティングの技能を測る TOEIC® Speaking & Writing (以下 TOEIC® S&W) の2種類のテストが存在します。

もっとも、英語力の基礎は聴解と読解ですので、受験者数は TOEIC® L&R のほうが圧倒的に多く、就職活動や企業内での昇進の判断などに使われるのも原則として L&R です。2018 年度の国内受験者数は、L&R が 266 万人、S&W が 4 万人となっています。以下、L&R について説明します。

● 3 種類の受験形態

神大生の皆さんが、TOEIC® L&R を受けようと思った場合、3 つのオプションがあります。

(A) 「神戸大学英語外部試験 (TOEIC®-IP L&R テスト)」

(B) 「神戸大学 TOEIC®-IP L&R テスト」

(C) 「TOEIC® L&R 公開テスト」

(A) は、2012 年度より始まった制度で、神戸大の新入生全員が、TOEIC® L&R または TOEFL® を受験します (無料)。ただし、いずれを受験するかは学部によって決められており、受験日も固定されています。TOEFL® 指定学部の場合、この制度を使って TOEIC® L&R を受験することはできません。

(B) は、神戸大学国際コミュニケーションセンターと神戸大学生協が共同で主催するテストです。学内 (鶴甲第 1 / 国際文化学研究科キャンパス) で年間 6 回程度開催され、神戸大の学生であれば、だれでも何度でも受けることができます。問題は毎回異なりますので、「神戸大学英語外部試験」を受験した学生が追加で受験することも可能です。近年の受験者数は、年間 300 ~ 700 人程度です。受験料は 3,900 円で、後述する公開テストに比べ、安価に抑えられています。試験会場は鶴甲第 1 キャンパスです。

(C) は、国際ビジネスコミュニケーション協会が実施する公式のテストです。およそ月に 1 回試験が行われています。京都・大阪・神戸など、各地に受験会場が設定されており、自由に申し込むことができます。受験料は 6,490 円です。

● スコアの通用性

上記の 3 種類の試験形態において、テストの難易度は同一であり、もちろん、スコアの意味合いも同じですが、(A) と (B) は IP (Institutional Program) と呼ばれ、厳密には、(C) の公式試験のスコアと区別されます。

IP のスコアは、就職活動においては原則として公式試験のスコアと同様に扱われますが、大学院入試などで TOEIC® スコアの提出が要求される場合は、大学院・研究科により、IP スコアを認めるところと認めないところがあります。

● TOEIC® L&R の内容

TOEIC® L&R は、リスニングセクション 100 問 (45 分間)、リーディングセクション 100 問 (75 分間)、合計 200 問 (計 2 時間) で構成されます。TOEIC® L&R は、英検のような合否型のテストではなく、990 点を満点として統計的に算出されるスコアで受験生の英語力を示すようになっていきます。

国内の大学生の平均スコア (IP) は 449 点、社会人を含む全体の平均スコア (公式) はおよそ 583 点 (2018 年 12 月公開テスト)、学内平均はおよそ 560 ～ 620 点前後となっています。国際社会での活躍を目指す神大生のみなさんは、まずは L&R で <CEFR (欧州共通言語参照枠) の B2 レベル> と判定される 785 点を目標に学習を始めるのが適当でしょう。

● 2020 年度「神戸大学 TOEIC®-IP L&R テスト」実施計画

「神戸大学 TOEIC-IP® L&R テスト」の申し込みは、神戸大学生生活協同組合の店舗で受け付けています。また、申込書は、国際コミュニケーションセンターの HP からダウンロードできます。(下記は予定です。変更の可能性があります。)

なお、「神戸大学 TOEIC®-IP L&R テスト」は、実施後、スコアレポートの発行までに 2 週間程度かかります。各種の申請のために TOEIC® スコアが必要な方は、受験時期に注意してください。

～～～～～
<参考：神戸大学英語外部試験 4 月 11 日 (土) >

第 1 回 **コロナウイルスの影響で中止**

第 2 回 **コロナウイルスの影響で中止**

★前期終了時点での英語力チェックに

第 3 回 7 月 18 日 (土)

第 4 回 10 月 24 日 (土)

第 5 回 12 月 5 日 (土)

第 6 回 1 月 30 日 (土)

★後期終了時点での英語力のチェックに
～～～～～

TOEFL® テスト

● TOEFL® とは？

“TOEFL” [※トーフルと読みます] とは、Test of English as a Foreign Language の略で、米国をはじめとする英語圏の大学で授業を受ける際に求められる学術英語力を診断します。TOEFL® には、コンピュータ上でリーディング・リスニング・スピーキング・ライティングの 4 技能すべてを測定する公式 TOEFL® テスト (試験時間約 4 ～ 5 時間) と、リーディング・リスニング・文法に限って能力を測定する TOEFL®-ITP テスト (試験時間約 2 時間) の 2 種類が存在します。

これまで、TOEFL® は留学希望者用の特殊な試験とみなされてきましたが、最近では、国家公務員の採用試験に導入されたり、将来の大学入試での活用が検討されたりするなど、「学術英語力」を診断するテストとして注目度が次第に高まっています。

● 3種類の受験形態

神大生の皆さんが、TOEFL®を受けようと思った場合、3つのオプションがあります。

- (A)「神戸大学英語外部試験 (TOEFL®-ITP テスト)」
- (B)「神戸大学 TOEFL®-ITP テスト」
- (C)「TOEFL® 公開テスト (TOEFL-*i*BT®)」

(A) は、すでに述べた無料受験制度です。対象学部の学生が入学後に受験します。本制度で利用されるのは ITP です。

(B) は、神戸大学国際コミュニケーションセンターと神戸大学生協が共同で主催するテストです。年間4回程度開催され、神戸大の学生であれば、だれでも何度でも受けることができます。問題は毎回異なりますので、「神戸大学英語外部試験」を受験した学生が追加で受験することも可能です。

ビジネス志向の TOEIC® L&R と比べ、海外の大学で要求される英語力を測定する TOEFL® の受験者はそれほど多くありませんが、TOEFL® の問題の質には定評があり、自分の英語の実力の推移を継続的にモニターしたい学生が積極的に受験しています。近年の受験者数は、年間150名程度です。受験料は4,900円で、後述する公開試験に比べ、安価に抑えられています。試験会場は鶴甲第1キャンパスです。本テストも ITP です。

(C) は、ETS が実施する公式のテストで、4技能すべてをコンピュータ上で測定します。試験は全国数か所で月に数回行われていますが、1会場での受付人数に制限があるため、希望通りに受験できない場合もあります。申し込みは各自でオンラインより行います。受験料は235米ドルです。

● スコアの通用性

(A) と (B) は大学等の団体受験 (Institutional Program : ITP) 専用の非公式版テストですので、そのスコアは「公式性」を持ちません。つまり、(A) や (B) のスコアは、自分の英語力のチェックには使えますが、留学や大学院受験の際に使用することはできません。

就職活動では、(A) や (B) のスコアであっても認められる場合がありますが、TOEIC® に比べると、企業での TOEFL® の認知度は必ずしも高くありません。

● TOEFL® の内容

ITP テストは、聴解・文法・読解の3セクションで構成されており、試験時間は約2時間で、スコアは300～677の範囲になります。

公式テスト (*i*BT) は、リーディング・リスニング・スピーキング・ライティングの4セクションから構成されており、試験時間は約4時間半、スコアは0～120の範囲になります。ITP と公式テストは試験問題も試験形態も異なります。同じ TOEFL® と言っても、別の試験と考えたほうがよいでしょう。

● 2020年度「神戸大学TOEFL®-ITP テスト」実施計画

「神戸大学 TOEFL®-ITP テスト」の申し込みは、神戸大学生生活協同組合の店舗で受け付けています。また、申込書は、国際コミュニケーションセンターのHPからもダウンロードできます。(下記は予定です。変更の可能性あります。)

<参考：神戸大学英語外部試験 4月11日(土)>

第1回 **コロナウイルスの影響で中止**

第2回 7月11日(土)

★前期終了時点での英語力のチェックに

第3回 11月7日(土)

第4回 12月19日(土)

第5回 2月6日(土)

★後期終了時点での英語力のチェックに

※第5回の会場は鶴甲第2キャンパスです。

TOEIC®/TOEFL®テストの準備

●テストへの備え方

町にはいわゆる対策本があふれていますが、TOEIC®にしても、TOEFL®にしても、小手先の試験勉強で歯が立つような代物ではありません。平素の大学の英語授業にしっかりと取り組み、さらにはラジオやテレビの語学講座なども併用して、日常的に英語に触れる機会を作ることが重要です。

国際コミュニケーションセンターでは、神戸大学のキャンパス全体が生きた語学実践の場となるよう、留学生と気軽に外国語での会話を楽しむ「ランゲージハブ室」の運営や、短期語学研修の企画を行っています。また、英語学習を支援する各種のセミナーも随時開催しています。大学での学びは強制されてやるものではなく、自ら選び取って行うものです。これらの制度を主体的に利用し、TOEIC®やTOEFL®テストを学習のよきペースメーカーとしながら、大学での英語学習を実り多いものにしていただきたいと思います。

2年次以降の英語外部試験

2年次以降に以下の英語外部試験を受験した場合、在学中1回に限り、受験料の補助が受けられます。手続き方法等については大学ホームページでお知らせします。

TOEIC

- ・公開テスト (6,490 円)
- ・神戸大学 TOEIC テスト (3,900 円)

TOEFL

- ・公開テスト (235 米ドル)
- ・神戸大学 TOEFL テスト (4,900 円)

IELTS

- ・公開テスト (25,380 円)
- ※費用は改訂される場合があります。



ランゲージ・ハブ室 [D408]

外国語教育に関する情報が集まり、人が集い、情報を発信する中心地(神戸大学ラーニングコモンズのひとつです)
ウェブサイト◆<https://www.solac.kobe-u.ac.jp/sup-languagehub.html>

話す・聞く・コミュニケーションする

“HUB”には、各国の飛行機がやってくる「ハブ空港」やネットワークケーブルが中継される「ハブ」で分かる通り、中心地や中核という意味があります。

外国語教育に関する情報が各所からやってきて、外国語を学ぶ人が集う中心地として鶴甲第1キャンパスD408教室にランゲージ・ハブ室(以下「ハブ室」)があります。



*

ハブ室には、英語、中国語、フランス語、ドイツ語、ロシア語などを母語とする留学生のチューターが常駐しています。空き時間を活用して、気軽にハブ室を訪れ、チューターと一緒にいる学生と外国語で casual な会話を楽しんでみましょう。教室で学習した外国語が、そこで実際に使えるということをチューターとのコミュニケーションを通して実感してみましょう。

また、教員によるセミナーなども開かれていますので、こちらも参加してみてください。

*

ハブ室は、月～金まで毎日10:40～17:00までオープンしています。(ただし、チューター駐在は月～木)。

予約手続きも、遠慮もためらいもありません。思い立ったそのときに一度足を運んでみてください。



読む=Hub Library

ハブ室には、学生貸出用に約500冊の Graded Readers(レベル別英文ペーパーバック)が用意されています。総語数1000語ぐらいのやさしいものから、50,000語前後のものまで、ノンフィクション、SF、童話、ラブストーリーから、最新作のリライト本まで、自分のレベルに合った読み物を自分のペースで読み進めることができます。



ランゲージ・ハブ室 [D408]

Kobe University, Academic Language and Communication Support

この他、検定対策本や英語以外の書籍もあります。

これらの図書はご自身で記入簿に記入する形で貸し出ししています。



また、スマホやタブレットで読むことのできる e-books もあります。こちらは SOLAC のウェブサイトからアクセスしてください。



誰かと会話をするだけがコミュニケーションではありません。じっくり、そしてたくさん読書することは、リーディング力をつけるのにとっても有効です。一人で静かに読むもよし、読んだことをもとに誰かと話し合うのもよし。英語で読書する時間を作ってみませんか？

楽しむ=留学生交流パーティ

毎年7月と12月には、留学生交流パーティを開催しています。立食パーティ形式で、毎回多数の方々が参加しています。ハブ室の常連も初めての方も気軽に立ち寄って下さい。



毎週届く=メールマガジン(Hubnews)

SOLAC から、定期的に配信しているメールマガジンに Hubnews があります。

▶ Hubnews

毎週月曜日に配信されます。Hubnews では、自習室の開室情報や利用者統計、ハブ室からのお知らせ、また各種セミナー等の申込情報、外国語教育セミナーのお知らせ、など最新の情報が掲載されており、その週に行われるイベントやお知らせを的確にお届けできるようにしています。

また、SOLAC の教員による外国語教育や異文化理解などについてのエッセイ、新任教員や事務補佐の紹介などが掲載されています。SOLAC の教員の、普段の授業とは違った一面を見ることができるのではないのでしょうか。

ランゲージ・ハブ室 [D408]

Kobe University, Academic Language and Communication Support

◇今すぐ登録を!◇

メールマガジンの配信登録は、SOLACのウェブサイトからできます。定期的に、語学学習に関する案内や役立ち情報が届きます。今すぐ、登録を!

URL: <https://www.solac.kobe-u.ac.jp/hubnews-form.html>

ハブ室って?—利用者の声から

僕はハブ室には時折行くのですが、海外から来られた方々とする立食パーティーというのは、これが初めての経験でした。最初は少し緊張しましたが、周りのリラックスした様子のおかげで徐々に場の空気に慣れて行き、初めて会ったチューターの方ともお話をすることができて非常に楽しく過ごせました。

言葉をただ話せるというのではなく、パーティーなどの社交的な場面で上手くコミュニケーションを取ること。もしもこれから世界に出て国際的な仕事をするならば、そんな力もきっと必要になるでしょう。ハブ室はそういった経験を得る上で非常に良い場所です。(国際文化学部生)

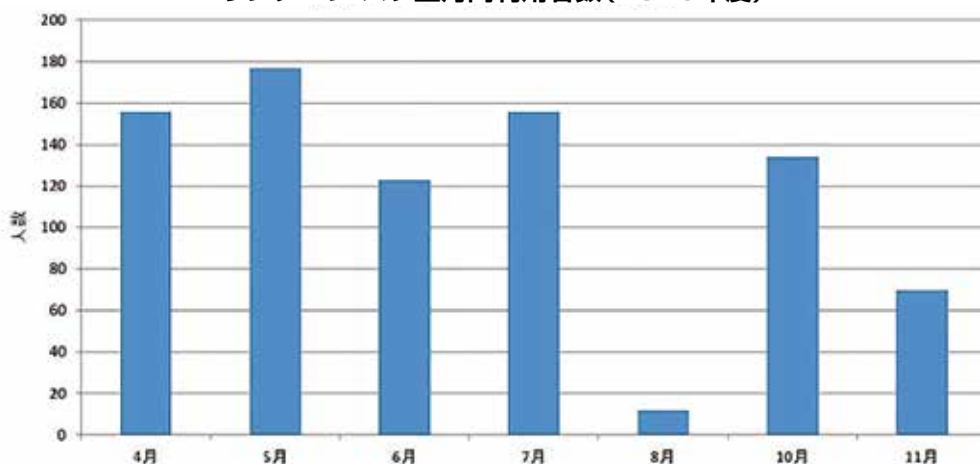
もっと知りたい!

ハブ室に関する情報は、すべて国際コミュニケーションセンターのウェブサイト、D棟3Fの入口にあるディスプレイでも確認できます。神戸大学に入学したからには、ぜひ一度、鶴甲のオアシス、語学情報の集積地ワンダーランド:国際コミュニケーションセンター・ランゲージ・ハブ室を訪れてみてください。



SOLAC 神戸大学国際コミュニケーションセンター
School of Language and Communication, Kobe University, Japan
外国語を学ぶ、英語をサポート。

ランゲージ・ハブ室月間利用者数(2019年度)



ICT教室

ICT (Information and Communication Technology) 環境を利用した外国語学習を

URL : <https://www.solac.kobe-u.ac.jp/sup-facility.html>

2019年度春から、D棟には、外国語学習においてペアやグループでのディスカッションや、プレゼンテーションなどを行いやすく、学生同士が主体的に協働して、課題に取り組むことができるような環境が整うことになりました。

いわゆるアクティブ・ラーニングを促進するため、教員と学生が互いに意見を出して考えられるような「近さ」を重視し、教室レイアウト・設備を一新しています。アクティブラーニングラボ (AL Lab) とインタラクティブラーニングラボ (IL Lab) の2種類があり、外国語学習に適しており、かつ持ち込みPCも活用できるような環境となっています。無線LAN設備も増強し、インターネット環境をより使いやすいものになっています。

■アクティブラーニングラボ (AL Lab)

可動式の机と椅子で、自由なレイアウトをすることができる教室です。



■インタラクティブラーニングラボ (IL Lab)

センターモニターのある教室で、各自の持ち込みPCと教員提示の画面と合わせて多様な活動ができる教室です。



■iPadをつかった授業も増えています！

これまで、iPadが利用できる外国語演習室は、D404およびD503が中心（各24台ずつ整備）でしたが、PC必修化による環境整備にともない、各ラボや通常教室でもiPadを始めとするタブレット端末を利用することが可能です。iPadを利用することで「全員参加型」の学習が可能となり、クラス全体で意見や考えを共有できるようになります。

■学修支援システム：BEEF

<https://beef.center.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学では、授業科目をオンライン上のコースとして登録した学修支援システム (BEEF) があり、外国語授業でも利用されています。ICT教室では、各自の持ち込みPCよりBEEFにアクセスし、講義資料をダウンロードしたり、小テストを実施したり、レポート課題等をアップロードするなどして活用することができます。



海外短期外国語研修

■海外の大学の授業を体験しよう！

実際に現地で生活をしながら外国語を学び、教室では得られない生きた言葉や異文化に触れることによって、外国語能力が伸びるだけではなく、外国語学習に対する意欲もより一層高まります。また、今後の人生に大きな影響を与える出会いに恵まれることもあり、海外研修は自己を見つめ直す貴重な機会にもなります。

国際コミュニケーションセンター（SOLAC）では、神戸大生にふさわしい、海外短期研修プログラムを提供しています。実施要領の詳細はSOLACのホームページ [https://www.solac.kobe-u.ac.jp/sup-overseas.html] に随時掲載しています。（※以下の研修費用は概算であって、為替レートの変動によっては変更されることがあります。）



海外外国語研修の website へ

2020年度

英 語		ドイツ語	フランス語 2021年度から実施予定
ワシントン大学	国立台湾大学	グラーツ大学	リヨン・カトリック大学
コロナウイルスの影響で中止	2021年 3月18日出発 3月22日帰国	コロナウイルスの影響で中止	コロナウイルスの影響で中止
現地日本人添乗員あり	本学教員帯同あり	現地日本人講師の支援あり	現地日本人大学院生の支援あり
デルタ航空 団体割引適用 関空-シアトル	参加者が各自で 航空券購入	ルフトハンザ航空 または 全日空	参加者が各自で 航空券購入
ホームステイ	大学のホテル	寮	寮
現地大学で授業 平日3時間×15日	現地大学生と 2日間ワークショップ	現地大学で授業 平日3時間×15日	現地大学で授業 平日3時間×15日
18歳以上なら 参加可	出発時20歳以上の 学生限定	出発時20歳以上の 学生限定	出発時20歳以上の 学生限定

英 語

ワシントン大学夏季英語研修（アメリカ合衆国）

ワシントン大学は、アメリカ西海岸最北部のワシントン州の中心都市シアトルに位置する歴史ある州立大学で、州立大学トップ校で形成される「パブリック・アイビー」の一つでもあります。本研修では、Amazon 本社訪問、ボランティア活動にも取り組みます。（※本研修の成績は神戸大学における「Advanced English（海外研修）」（選択科目 1.0 単位）の成績として認定されます。4 月 27 日（月）に説明会開催予定。）

コロナウイルスの影響で中止

問い合わせ：木原 恵美子 准教授 kihara.emiko@crystal.kobe-u.ac.jp



国立台湾大学春季英語研修（台湾）

国立台湾大学は、QS 世界大学ランキング（2020 年度）では 69 位の台湾最大規模の国立総合大学です。現在は 11 のカレッジ、54 の専攻があり、60 ヶ国を超える国や地域からの留学生（約 1000 人）を含めて 3 万人の学生が在籍しています。（※本研修の成績は神戸大学における「Advanced English（海外研修）」（選択科目 1.0 単位）の成績として認定されます。）

時期：事前研修 10 月～3 月、3～4 名 1 組のオンラインディスカッション 10 回実施

2021 年 3 月 18 日（木）出発～3 月 22 日（月）帰国

費用：約 7 万円（予定）

問い合わせ：木原 恵美子 准教授 kihara.emiko@crystal.kobe-u.ac.jp



海外短期外国語研修

ドイツ語

グラーツ大学夏季ドイツ語研修（オーストリア共和国）

グラーツ大学は、世界遺産にも認定された美しい街並みをもつオーストリアの古都グラーツにある大学です。大学周辺は数多くの研究者や学生が住んでいる大学街となっています。

コロナウイルスの影響で中止

問い合わせ：安田 麗 講師 solac.graz.program@gmail.com



フランス語

リヨン・カトリック大学夏季フランス語研修（フランス）

リヨンは古くから栄えるフランス第2の都市で、旧市街地は世界遺産にも登録されています。リヨン・カトリック大学の付属語学学校で開講されている約1ヶ月間の夏季コースに参加しつつ、現地での独自の調査活動にも取り組んでもらいます。参加時期は、7・8・9月のうち、都合のよい時期を選ぶことができます。参加にあたっては、その年度の前期に開講される「フランス語中級 C1・C2」（水5、担当：廣田）を履修することが条件となります。2021年度からの実施を予定しています。

コロナウイルスの影響で中止

問い合わせ：廣田 大地 准教授 hirota@people.kobe-u.ac.jp



海外外国語研修へ参加するにあたってのFAQ

Q：昨年度（2019年度）実施の研修の参加人数を教えてください。

A：ワシントン大学夏季研修 13名（1年生6名、2年生7名）、
グラーツ大学研修 5名（1年生1名、2年生3名、3年生1名）、
国立台湾大学研修 9名（1年生1名、2年生4名、3年生2名、修士1名、博士1名）
※ 2019年度はフランス語と中国語の研修は実施しませんでした。

海外短期研修生の2019年度学習成果報告

■ワシントン大学英語研修

【検定試験】

TOEIC IP: 785, 840

TOEIC 公開テスト: 885

TOEIC L&R: 705, 855

TOEFL ITP: 523

TOEFL iBT: 77

IELTS: 5.5

【長期留学】

1名 リエージュ大学（ベルギー）



■国立台湾大学英語研修

【検定試験】

TOEIC 公開テスト: 820, 905

TOEFL ITP: 537

TOEFL iBT: 86, 102

IELTS: 7.5

【長期留学】

1名 カーディフ大学（イギリス）

1名 ESSES ビジネススクール（フランス）

1名 ウィーン経済大学（オーストリア）



■グラーツ大学ドイツ語研修

【取得単位】

研修生全員が、グラーツ大学で1ヶ月間の集中講義を受講することによって、1学期分のドイツ語の単位を取得できるため、本研修の修了試験に合格すれば ECTS（ヨーロッパ単位互換制度）credits 6.00 を取得できます。（参考：ECTS credit 1.00 では約 30 時間の学習時間数〈Workload〉が想定され、学士号取得（大学卒業資格）には ECTS credits 180.00 が求められます。）

Level A2/2: 1名, A2/1: 1名, A1/2: 1名（優3名）

（Level A1/2nd は「EU 言語参照枠」の定めるレベル A1 の検定試験に相当。Level A2/2nd は EU 言語参照枠の定めるレベル A2 の検定試験に相当。）

研修で実施したプロジェクト等についての報告は、神戸大学ドイツ語ホームページをご覧ください。
<https://www.solac.kobe-u.ac.jp/unikobedeutsch/>



■ワシントン大学研修体験記

高城 貴実さん（参加当時 国際人間科学部 1 年）

私は約 1 か月の研修中に英語でコミュニケーションをとる上で大切なことを学びました。

まずワシントン大学では午前中に英語の授業を受けました。私のクラスには長期留学に向けて英語を勉強する他国からの学生が多かったのですが、どの学生も文法や細かい単語の使い方を少々間違えても会話をスムーズに進めていました。授業は思っていることやわからないことでも言葉にしていく活気あるもので、「わからない＝しゃべらない」という自分の学習姿勢を変えるきっかけになりました。私の拙い英語も先生やクラスメイトは優しく聞いてくださり、最後まで話しきる努力を続けたことが力になり、授業中に発言することにも抵抗がなくなりました。

ホストファミリーも家族の一員として私を受け入れてくださり、忙しい中でもよく話をしてくれました。帰国後の今もやりとりは続いています。彼らは「僕たちと会話が成り立つのだからキミは充分英語が上手だよ」と言ってくれます。「コミュニケーションは成り立てばいいのであって、下手だからといって止める必要は全くない」と身をもって学びました。1 ヶ月という短い期間で飛躍的に会話力を上げることは難しいですが、実際に「自分が英語を話さなければいけない」環境に飛び込んでみることで、英語を自然に話す姿勢を身につける重要性を学びました。

これからも学習を続け、英語をツールとして使える人間になろうという目標ができた素晴らしい経験になりました。



■グラーツ大学研修体験記

藤田 真大さん（参加当時 海事科学部 1 年）

僕がこのグラーツ大学研修に参加した理由は、海外で生活してみたい、初めて触れるドイツ語が使われ



ている環境で学んでみたいと思ったからです。この研修はドイツ語を好きになるきっかけを与えてくれます。グラーツに滞在している間、学生寮で生活をし、そこで暮らす色々な人と関わる機会がありました。私たちがグラーツに到着して数日後には、現地の日本語を学んでいる大学生たちと交流しました。初回の顔合わせは大学から与えられる機会ですが、その後も連絡先を交換し、街の散策や寮で一緒に料理をするなど、頻繁に交流をしました。グラーツで一番大きなお祭りも彼らと一緒にいき、とても楽しめました。授業は、最初の 2 日間で試験を行い、その結果に基づいてクラス分けが行われました。授業は平日の午前中にありました。僕のクラスでは日本人は僕だけだったので心細く、頼れる人はいませんでしたが、その分必死に授業と課題に取り組みました。学生の国籍はバラバラで彼らと話すことで、僕は大きな刺激を受けました。週末は休みなので、旅行へ行くことが多く、ウィーンなどのオーストリア国内、イタリアのヴェネツィアなどへ行きました。バスはとても安く、気軽に旅行に行けるのも魅力的です。この研修の 1 ヶ月はとても刺激的な毎日を送っていました。ドイツ語能力だけでなく、それ以外にも得られるものは多いと思います。

■リヨン・カトリック大学研修体験記

山口 真紀恵さん（参加当時 国際文化学部 1 年）

リヨンという町を知っていますか。フランスの南東部に位置し、フランス第二の都市と呼ばれています。私はそこに一ヶ月間語学留学しました。理由は、国際文化学部に入學したのだからとにかく留学したいという単純なものでした。英語圏でなくフランスにしたのは、国際文化とは英語のみで語るものではないだろうと思ったからです。実際、私はフランスでしかできないであろうことをたくさん体験しました。

まず、この留学のメインである語学学校ですが、私は最初級のクラスに入れられました。アルファベや発音から丁寧に教えてもらえるので、徐々にフランス語が口になじんでいきました。毎週の校外学習では、ブルゴーニュ等近場の田舎を訪れました。パリのイメージが強いフランスですが、広大な田舎の風景はとても美しく感動しました。

しかし私はむしろ、授業後の時間を楽しみました。リヨンの町並みは古い建物で統一されており、至る所に広場や教会があって、私はカメラを持って毎日歩き回りました。リyonは気候が良く、パンを買って公園で食べるだけで私は心が晴れ晴れとしました。レストランで、覚えたばかりの言葉で注文をしたのも印象的な思い出です。日曜日に出かけたらほとんどのお店が閉まっていた時は、驚きました。

もちろん、文化の違いに戸惑い、不便に感じることもありましたが、日本にあってフランスになもの、またその逆について考えることで二国への理解が深まりました。この留学を通して、私は異文化を学ぶ姿勢や、自文化を誇る心が身に付いたと思います。



■国立台湾大学研修体験記

山下 開生さん（参加当時 経営学部 2 年）

自分探しの旅に出ても自分は世界のどこにもいない。けれども日本を出て、他者と関わるなかで、日本にいるときには見えなかった自分と他者を隔てる距離や壁のようなものの輪郭が見えてくる事がよくある。そして海外の人との関係性のなかで見えてくる自分は、協調性と同調圧力が強い日本のコミュニティのなかでは発見できない新しい自分だと思う。

台湾では、同じアジアの島で学ぶ大学生という共通点があったからこそ、私と台湾大生との違いが鮮明に見えた。特にディスカッション中の台湾大生の社会に対する政治的主張の勢い、社会的マイノリティへの関心や配慮には目を見張るものがあった。そしてこのような学びがあるかどうか、大学のプログラムで現地の大学生と交流すること、台湾に観光に行くこととの間の決定的な違いだろう。自分と他者との間に違いを見つけるたびに、新たな相対化が生まれ、そこから生じる違和感がこれまでの常識を打ち壊し、自己を含めた環境に変革を起こす行動力の源泉となる。他者を知ること。その知的探究心こそが私の行動力の源泉である。現状に違和感を感じない人こそ、是非このプログラムに参加して欲しい。



SOLAC : 外国語授業ピアレビュー

■理想の外国語教授法を研究する

国際コミュニケーションセンターでは、最新の外国語教授法の研究と、教員の教授力向上を目指して、外国語教育ピアレビューを定期的で開催しています。センターのピアレビューは、『ビデオリフレクション』というユニークな方式を採用しています。

■ビデオリフレクションのメリット

授業を他の教員が参観する一般的なピアレビューの場合、時間割の制約で参加者を確保するのが難しく、また、長時間にわたって授業を見ることになるため、授業過程の中で重要な箇所をピックアップしにくいなどの問題がありました。

ビデオリフレクションでは、まず、テクニカルスタッフが、担当教員の授業(90分)の様子を数回にわたってビデオに収録します。担当教員は、その中から、教材提示・タスク・アクティビティなど、工夫している場面や、指導に難しさを感じている場面などをクリッピングした上で、ピアレビューの席上で上映します。そして、授業趣旨や授業構想を紹介し、参加者とディスカッションを行います。



■教員の気づき

「普段は教壇からしか見ることができない自分の授業をはじめて後ろから見たことは新鮮な経験だった」—これはピアレビュー担当教員の感想です。教室の背後に設置されたビデオによって記録された映像を見ることは、学生の手で自分の授業を見直すことにつながります。授業改善という点において、「他者の目」を持つことは何よりも重要です。

自分の声は後ろまで届いているか、板書や提示物はきちんと見えているか、説明はクリアであったか、授

業の流れに問題はなかったか…学生の目線で自分の授業を改めて見つめなおすことで、教員は自身の授業をよりよく改革していくヒントを自ら掴み取ることができます。



■他者の実践から学ぶ

大学教員はそれぞれ自分の分野の専門家であり、教育についても、各自が実践に裏付けられたそれぞれの理念を持っていますが、他者の授業実践を見ることで、多くの新しい発見や学びがあります。ある教員は、ネイティブスピーカーの教員による授業実践をビデオで見学し、学生がすべて英語の環境の中で生き生きと活動している姿に刺激を受け、自身の授業も完全に英語で行えるように工夫を凝らしました。また、ある教員は、ビデオで紹介された学生同士のペアディスカッションがうまく機能しているのを見て、さっそく、自分の授業に取り入れました。

「外国語ピアレビュー」は、個々の教員の教授技術を共有し、教員集団全体が教授力を高める上で大きな効果を発揮しています。

■授業を変えるPDCAへ

ピアレビューの参加者は、翌年度の前期終了時に、その後半年間の授業改善の工夫についてフォローアップ報告を行っています。これにより、体系的な授業改善のPlan-Do-Check-Action システムが成立することになります。

◇2019(令和元)年度ピアレビュー担当者◇

安田 麗 講師(ドイツ語)

濱田 真由 助教(英語)

石川慎一郎 教授(英語)

SOLAC:外国語教育・学習セミナー

■外国語教育セミナー

国際コミュニケーションセンターでは、スタッフ自身が外国語教育について、多方面から理解を深め、研鑽するため、神戸大学鶴甲第1キャンパスD棟において、地域の人たちにも開かれた外国語教育セミナーを開催しています。

2018～2019年度には、以下の外国語教育セミナーを開催し、センター教員をはじめ、多くの方々に参加いただき、活発な意見交換が行われました。

第26回外国語教育セミナー

演題: English as a Lingua Franca (ELF) and Interactional Analysis of Collaborative Assistance among Multilingual Students through an ELF Lens

日時: 2018年6月15日(金) 16:00～17:30

講師: Dr. Yumi Matsumoto
(University of Pennsylvania)

第27回外国語教育セミナー

演題: 外国語教育におけるスマートフォンおよびタブレットの活用

日時: 2018年12月7日(金) 10:00～11:20

講師: 清原文代先生
(大阪府立大学高等教育推進機構)

第28回外国語教育セミナー

演題: Situated Co-operative Creativity: Solving emergent problems in situ

日時: 2019年7月18日(木) 17:00～18:30

講師: Dr. Brian Due (コペンハーゲン大学)

第29回外国語教育セミナー

演題: ロイロノートを利用した授業運営の実例

日時: 2019年11月1日(金) 10:00～11:30

講師: 岩根久先生 (大阪大学言語文化学研究所)

第30回外国語教育セミナー

演題: ICTを活用した能動的な外国語学習

日時: 2019年12月6日(金) 10:00～11:10

講師: 岩居弘樹先生
(大阪大学サイバーメディアセンター)

■外国語学習セミナー

国際コミュニケーションセンターでは、学生の授業外学習支援の一環として、主に本学の学生を対象とした外国語学習セミナーを開催しています。本年度は、以下の学習セミナーが開催されました。

1. IELTS (アイエルツ 英語検定試験) 説明会

日時: 2019年7月24日(月) 昼休み

講師: 木原恵美子 (SOLAC・准教授)

2. 京劇 (北京オペラ) 鑑賞入門

日時: 2020年1月30日(木) 18:00～19:00

講師: 朱春躍 (SOLAC・教授)

3. フランス語検定試験 (DELF) 説明会

日時: 2020年2月4日(火) 10:00～11:00

講師: 廣田大地 (SOLAC・准教授)、
セドリック・ベレック (SOLAC・特任講師)



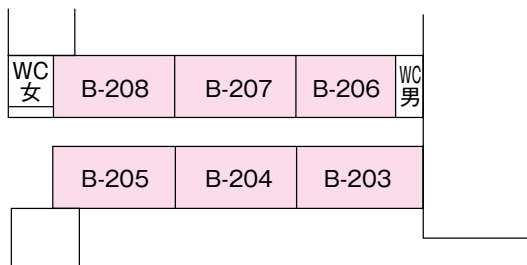
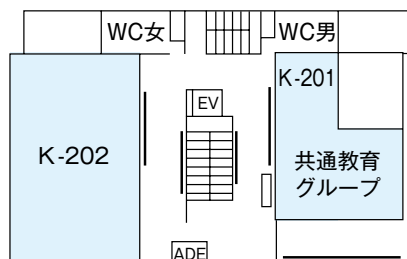
鶴甲第 1 キャンパス配置図・教室配置図

大学教育推進機構（共通教育グループ）
 国際人間科学部・国際文化学研究科
 国際コミュニケーションセンター
 学生センター（学務課、学生生活課）
 キャリアセンター
 総合・国際文化学図書館
 ラーニングcommons

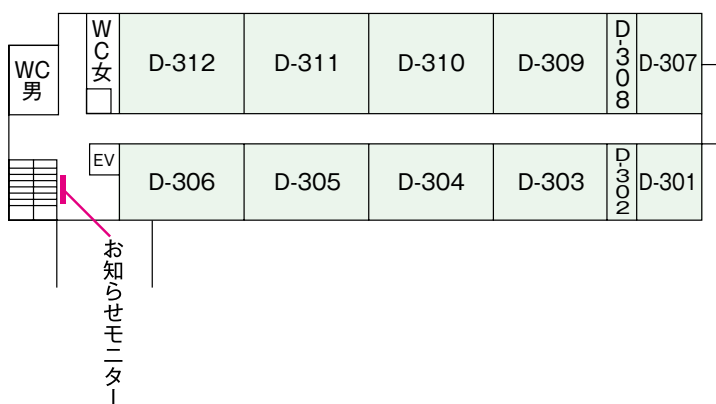
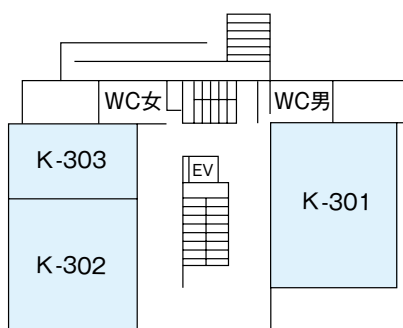


フロアマップ

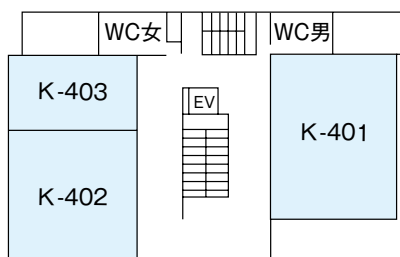
■2階



■3階

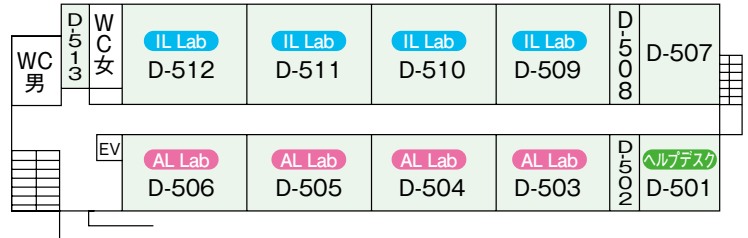
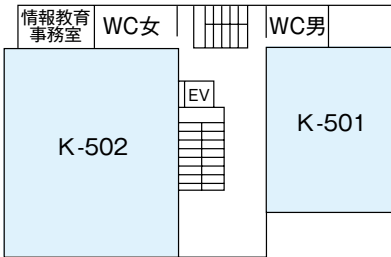


■4階

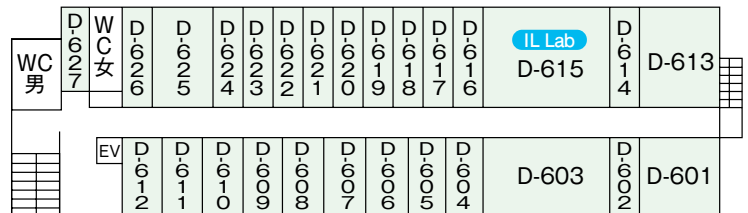
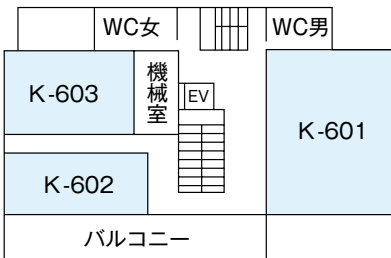




5階



6階



神戸大学全学共通教育 外国語教育ハンドブック 2020 年度版

2020 年 3 月 6 日印刷 2020 年 3 月 13 日発行

発行 神戸大学 大学教育推進機構 国際教養教育院 外国語教育部門

編集 神戸大学 大学教育推進機構 国際コミュニケーションセンター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1

Tel:078(803)7524 Fax:078(803)5210

印刷・製本 株式会社 興文社